京城日報

本紙定價 一ヶ月 金九拾錢（郵稅共）前金三ヶ月 ……
廣告料 五號活字一行 ……
京城太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社
發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三之介
電話番號長六千九百二番（振替京城三〇二）

國民協會に告ぐ

京城日報

國民協會長閔元植君の慘死は、晴天の霹靂の如く、吾人の耳朶を打ちぬ。國民協會は、今や會員三千名に達し、將に大いに内鮮兩民族の爲めに盡瘁せんこするに當り、突如此の凶報を齎らし、惜みても猶餘りあり。吾人は、茲に謹んで哀悼の意を表す。閔君の死は、哀むべく惜むべし。君の死に依りて、協會の基礎は、愈々鞏く、新日本主義は、愈々光輝を放つに至らむ。協會の幹部並びに會員諸君は、益々結束を堅くして、動搖するこ勿れ。是れ故人に對する敬用の第一也。

吾人は、此機會に於て、故人に就て少しく語らむ。是れ斷れたる故人の功蹟なればなり。苦辛の跡なれば也。彼の裏面史なれば也。

同顧すれば大正八年の夏なりき。騷擾の凶焰は、尚ほ烈々こして、八道の山河を燒き盡さんこするの時、彼は一夕予を來訪し、時事を慨じ、抱負を陳べ、千七百萬民の爲めに、『日申報』の餘白を割愛せんことを以てせり。

彼は、當時高陽郡守の職にありしが、公務の餘暇、毎朝一篇の論文を草して、送り來るこことなりぬ。當時の社說は、彼の筆に成りたるもの多く、其論旨は時人をして、耳目を聳動せしめたりき。

斯くすること約二ヶ月、彼は一日予を訪ねて、厚意を謝し、告ぐるに親ら身を挺して、其局に當らんことを以てし、大に其の決意を示せり。彼の騷擾善後策こ題する、一大論文の彼の名に依りて發表されたるは、即ち其時なりき。

彼が同志と與に、京城ホテルに陣取りて、協成俱樂部を組織せんとするや、彼の眞價を知る者は、恐らく一人もなかりしならむ。果せる哉、彼は一種の瘋藥者こ看做され、其の大半は、彼を見棄て、去れり。

されご彼は初志を變ぜざりき。北後協成俱樂部を改めて、國民協會こなし、益々新日本主義の高調に努めたり。彼の新日本主義は、獨立の盲論に迷へる一般民衆に歡迎されざるのみならず、非常なる憎惡の的となれり。獨り朝鮮人より憎まれたるのみならず、内地人側にも疑惑の的こなり、遂に至りては、新日本主義は、一種の危險思想なりこなす者へありき。斯て彼が、朝鮮民族の爲め、内鮮融和の爲、寢食を忘れ、家財を抛ち、身命を賭して、肝膽を碎ける其眞情を知る者は、殆ご稀なりき。

然り而して彼の身邊には、脅迫狀の雨の如く、殆ど寧日なく、永遠の幸福を圖らんこする、彼の精神は、容易に諒解されざりき。獨立團は、彼に對して刑を宣し、然れごも千七百萬の迷夢を醒さしむる能はざりき。

彼は毅然こして主義の爲に猛進せり。彼が南船北馬、或は西鮮に、或は南鮮に、或は北鮮に、新日本主義の宣傳に奔走するや、全く燃罪上に立つの觀ありき、身命を賭する者にあらずんば、豈に能く斯の如くなるを得んや。

至誠は天に通ず。彼の主張は漸次世人の認むる所こなり、遂に京城公會堂に於て開催された、國民協會一周年紀念會に於ける、彼の獅子吼は、大將軍が、千萬馬を蹴踊するの概あり、敵も味方も驚嘆せざるものあらざりき。

彼が年來の主張たる、參政權は、漸く世の耳目を聳動し、今や只時期の問題こなれり。此時に當り、突如こして兇刃に斃る。惜みても尚ほ餘りあり。

嗚呼閔元植君は死せり。然れごも彼の精神は、永遠に滅せざるべく、新日本主義は、益々光輝を放つに至らむ。

國民協會の幹部並に會員諸君よ。彼の靈は、常に諸君の協同を要求す。彼の主張は、益々結束を堅くし、故人の遺志を繼承し、飽まで所期の目的に向かつて勇進せよ。幸ひに人格、學識共に高き副會長金明濬君の在るあり。吾人は閔會長の死を悼むこ共に、國民協會の隆昌を祈る。

新日本主義（一）
閔元植氏最後の演說

故國民協會々長閔元植氏が其の抱持せる新日本主義の爲め過去二年間萬難を排して奮闘努力し、今や其の努力漸く報いられんとする時に際し、突如兇漢の爲め敢なき最後を遂げたるは帝國の爲め、朝鮮の爲め將又朝鮮人の爲め眞に痛歎に堪へざる所なり。今、氏が生前の英姿を偲ぶ爲め氏が朝鮮に於ける最後の獅子吼たる去る一月二十九日京城公會堂にて開催せる國民協會成立一週年紀念會に於ける氏の演說を掲載す

諸君、我々は今日我々の立場こ我々の實力の程度及我々の境遇を顧み我々の所謂實力なるものが生存競爭劇烈なる世界の活舞臺に於いて能く歐米先進國こ優劣を爭ふの能力を有し又我々こ同じき東洋人ご敢て優劣を爭ふの能力を有せりや否や、余は先決問題こして先づ之れを解決せざるべからずご思惟す。今日我々朝鮮人が健全なる發達を圖り眞實なる福利を求めんご欲せば其の根本たる教育を振興し實力を養成し產業を奨勵し富力を增進せしめ以て將來先進國ご競爭し得べき實力を養成するを以て最大急務なりご信ず。是は單に閔元植一個の議論にあらず世界萬國人の悉く共鳴する所なるべし。而して我々同胞の理想を發現せしめんごするに當り或は朝鮮の獨立を主張するの甲論あり、或は自治を希望する乙論あり、或は現國家を是認し現制度の下に於て幸福を求めんこする丙論あり。各其主張ご主義を異にするが故に隨つて其手段ご方法を異にせざるを得ざるものこせば我々朝鮮民族の最上の幸福ご最上の地位ご最上の繁榮ご最上の名譽こを求めんこする其の根本の精神ご目的は相一致するものなるを知るべし。然れごも予は冷靜なる態度を以て甲乙丙の三論を察するに三論者中其の理想を實現せしめんこする者及自己の生命財產を犧牲に供しても我々朝鮮民族の福利を圖らんこする誠意を有せる志士仁人が果して幾何の數に達すべきや疑はざるを得ず、余は其の數なるものは極めて少數に止まるべきを信じて心中甚だ遺憾に堪へずこする者なり。而して又我々二千萬同胞が或る目的を遂せんが爲に自己の生命を投じ一致團結し同一步調を採り得るや否やを疑はざるを得ず。我二千萬同胞中神聖なる農業に從事する者は全人口の八割を占むるも其の財產ご智識の程度は千差萬別なり又宗教家、藝術家、政治家、教育家等にして誠心誠意を以て我が社會を研究し人文の發達に資せんこする者果して幾何ありや、其の多くは自己の身を惜みつゝ自己の利益を圖り以て一身一家の安樂に供せんこする者而已。結局他を犧牲に供せんこする個人主義者のみなり。故に余は遺憾ながら二千萬同胞中實力ご能力を得てる者等が步調を一にして進行するの至難の業たるを確信せざるを得ざる也。獨立論者は動もすれば『心中堅く獨立の精神あれば、假令時期は遂くこも獨立の日あるべく獨立し得る時期來るべし』ご說く然れごも思想の安定を得ざる我が二千萬同胞の精神が能く容易く一致すべきか、一致するか一致せざるかが既に一に疑問なるのみならず斯る精神を有するごが果して我朝鮮民族の幸福なるべきや否やご斷言し難き所なり。此の二大疑問を解決するは我同胞の生活に關係深き重大なる問題なり。更に角我々は第二世同胞の幸福を圖る爲めに實力を養成するを何ものも肝要なりこ思惟す（未完）

大本教に就て（二）
桐山風子

更に大本教は神秘主義である。曰く

信者は靈的向上して遂に神々さ直接交通する樣になる、神々は啓從に自らを示現し玉ふさ。更に又共產主義を唱へて曰く金錢は一切罪惡の根源である、人は財產私有の權がない、一切の所有は共有物なりさ。此點は米國のソルトレーキ市に本山を据へて居るモルモン宗にや、似て居る。其外男女の平等權や單純な生活、奉仕は此教義の一部分をなして居る、それから大本教さ神道さの干係は頗る面白い、開祖は自ら國常立尊の化身たさ神した、近代の日本に婦人の開いた宗旨が二つある、天理教さ[illegible]教さである、大本教の本尊もヤハリ婦人である、そして其理想は天照大神が大和民族の上に臨御せし黃金時代の再現に外ならぬ、以上は大本教の特長さして見られる。

今より一九二一年前ユダヤのナザレ村の大工の家に新宗教が生れた、其如く日本にも生れた、丹波の國は綾部さ云へる山里に、京都から約五十哩隔たる、出口政五郎さ云ふ大工があつた、此男は大の酒好きで金を取れば飲み仕事が無ければ何も飲むさ云ふ調子、さう〱く酒のため命を失つた、或日例の如く一杯氣嫌で働いて居る最中屋根から落ちて苦しみなく死んだ、村のヤクザ者が一人減つたのは可いけれご後に殘りし女房は子供八人を抱へて途方に迷ふた、夫は此世の富を何一つ殘さなんだ、女房のお直は其時五十すぎかりの見る影もない田舍婆さんであつた、讀み書きすら出來ない、其頃はまだ今日の樣な義務教育の制度がなかつた。兎も角彼女は之れから自分の手で生活を得ればならぬ、自分の外に八人の口を養はねばならぬ、そして別段技藝のない彼女は大きな籠を背負ひながら屑はおへんかさ朝から晩まで呼び步いた、誇に困つた時の神賴みやら、お直婆さんも味氣なき世の慣ひに洩れず、今は一心不亂に神々へ祈願を籠め行く〱村中の神社に參拜した、そして熱心の餘り折々失神狀態に陷る事があつた、村の人は之を見て云ふた、可愛相に頭がごうかして居る、處が一八九二年の春であつた突然彼女は綾部村の田舍的靜寂な空氣を驚かした、一日彼女は大道の眞中に立て大聲に叫んだ、吾は丑寅の金神なり又國常立尊の再來なりさ一は道教の神である、他は神道の神である、二者の混合は妙に聞ゆれごお直婆さんはそんな事を構はなんだ、彼女は單純に考へて居た、其處に人間の運命を定むる處の大神がある、自分は其神の化身だご確信した、そして自分は只人間の形ちを取つて來たものに過ぎないも大膽にも宣言した。

日文諺解 土地制度
菊半形ポケット用クロース装 紙數六百餘頁 定價六十錢 並製定價四十錢 送料各四錢
目次 ▲地方費令 ▲面制度 ▲朝鮮道地方費令 ▲府制施行規則 ▲學校費令 ▲學校組合令 ……
京城本町 大阪屋號 振替京城二五七三 電話一八六〇・八六二

本邦創始 製圖家養成講習録
最新式通信教授にて收入多大なる製圖家を養成す 詳細規則無代進呈 東京京橋南傳馬町二丁目 通信工手學校

代議士高柳淳之助先生著 金錢利殖法の極意
本書は小學卒業後無一文にして東京に出で……
貯金研究社出版部

朝顔と菊
……は御照會次第……詳細に返答す
京都府宇治町 宇治朝顔園

印刷業者の福音
東京日華インキ株式會社製品 活版石版兩用各種印刷用色インキ
右今回新荷着致し値段も精々御安く御一報次第御送品致します
度是非御試用下さい 地方は御一報次第値段御通知致し御送品致します
朝鮮代理店 京城日報社代理部 電話六〇〇・二七〇八番 振替京城三〇〇番

商業登記公告
……洪川面……洪川郡……
京城地方法院洪川出張所

朝鮮銀行 第廿三期決算公告
貸借對照表（大正九年下半季）

負債	圓
資本金	80,000,000.00
諸積立金	[illegible]
銀行券發行高	[illegible]
仕拂手形振出高	[illegible]
諸預り金	[illegible]
政府貸下金	[illegible]
借入金	[illegible]
再割引手形	[illegible]
コールマネー	[illegible]
資金振替	[illegible]
他店ヨリ借	[illegible]
本支店來往	[illegible]
仕拂承諾	[illegible]
仕拂未濟配當金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

資產	圓
拂込未濟資本金	[illegible]
政府貸上金	[illegible]
別途貸	[illegible]
證書貸	[illegible]
手形貸	[illegible]
當座貸越	[illegible]
割引手形	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]
コールローン	[illegible]
預ケ金	[illegible]
假拂金	[illegible]
買爲替	[illegible]
利付爲替手形	[illegible]
他店へ貸	[illegible]
仕拂承諾見返	[illegible]
有價證券	[illegible]
土地建物什器	[illegible]
新築費	[illegible]
地金銀	[illegible]
外國貨幣	[illegible]
現金有高	[illegible]
合計	[illegible]

利益金勘定

	圓
當期純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

此配當計算左ノ如シ

	圓
損失補塡準備金	[illegible]
配當平均準備金	[illegible]
役員賞與金及交際費	[illegible]
普通株配當金（年六分）	[illegible]
新株配當金（年六分）	[illegible]
新株再配當金（年四分）	[illegible]
政府納付金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

右ノ通ニ候也
大正十年二月
總裁 美濃部俊吉
副總裁 [illegible]
理事 大田三郎
理事 片山繁雄
理事 吉田節太郎
理事 掛井生治
監事 伊藤長次郎
監事 服部金太郎
監事 木村雄次
右調査ヲ遂ケ其正確ナルコトヲ認ム

母之友三月號
兒童愛護研究號
本日出來 一部卅五錢 半年二圓 一年三圓九十錢 （振替三〇二八番）
■本號を飾る十大讀物■
兒童愛護に關する新設備
兒童觀の變遷
國家と兒童
愛兒の勉強と……
母の相談所
入學に於ける母親への注意
良妻賢母の龜鑑 大人
一人娘を失つた熱涙記
消化不良と看護の……
通學服の作方
大會の記
眞夫婦 我が行方
黒質の子を持つて……
個性尊重に苦心
弱い子を……
東京 婦女界社

婦人界 三月號 貧之物語號
人類の八割は社會的貧乏人
諸名士夫人の貧乏懺悔
記者八人の貧乏雜話
千五百萬圓を慈善事業に投げ出した謎の女
花柳病患者の結婚禁止
特別讀物 ……小說 つかねた緒
定價 ……
東京市京橋區……
東京社

三ヶ月卒業 養蠶家の大救世主
大日本蠶桑學會々頭 子爵牧野忠篤閣下 二月一日初號發行
增收三倍 全芽條桑養蠶法講義録
會員大募集 會費五拾錢 購讀料金參圓五拾錢也
養蠶家空前の大難關を凌ぐは唯此講義録あるのみ
發行所 大日本蠶桑學會

肺結核とオーキミン
……が肺結核は決して不治の難病でない……

ブルトーゼ
合理的有機性鐵劑
補血強壯
發賣元 藤澤友吉商店

坪内逍遙 芳賀矢一 兩文學博士推奬新譯繪入
模範家庭文庫
第九編 ガリバア旅行記
既刊八冊 賣行益々強盛
1,2 七版 アラビヤンナイト 上下
3 六版 グリム御伽噺 全
4 七版 イソップ物語 全
5 四版 アンデルセン御伽噺 全
6 四版 ロビンソン漂流記 全
7 三版 世界童話寶玉集 全
8 再版 西遊記 全
東京神田 冨山房

ダヌンチオ全集
書齋に在ては南歐最大の文豪、一度出で、ヒユーメに世界の視聽を集めし此英雄の藝術的全著作
會員募集
第壹卷 フランチエスカ 譯者 鷲尾浩
第貳卷 秋夕夢 三上於菟吉
第參卷 死の勝利 葛西善藏
第四卷 巖の處女 廣津和郎
第五卷 生の焰 三上於菟吉
第六卷 蕩兒 廣津和郎
第七卷 犧牲 葛西善藏
死都。春曙夢 ヂヨコンダ
內容見本進呈
申込所 東京 冬夏社

第四十四回帝國議會

阿片問題上程 少數にて即決否決

貴族院豫算總會(十七日) 仲小路、江木兩氏の肉薄

貴族院豫算總會は十七日午前十時二十分開會

山縣關東長官 昨日の會議に於て阪谷男より會計檢査院の檢査書類を要求せられたるが此事柄は昨年五月に起り未だ檢査に附せず次期議會には提出するの運びに至るべし(ご答ふるや)

阪谷男 檢査院法第十三條第二項によれば何時にても檢査をなし得る規定あり即時檢査し其の結果書類の提出を望む

ご陳べ議事に引き續き

滿鐵問題

仲小路廉氏(登壇) 自分は國家の綱紀紊亂の傾向あるを慨む學校問題の貴族院の建議案に對する解決策こして調査委員會を設くるの事なるが其の組織を見れば總理大臣が委員長こなり文部大臣が其の屬僚ご肩を併べて委員の列にあり苟くも主管事務に就て輔弼の責任ある大臣が斯る地位に置かるゝは滿鐵の內部に就て近頃種々の取沙汰あり然るに首相は之を知らずご云はれしは懸念に堪へざるなり一昨年來の滿鐵內部の出來事を首相より知らずごの答辯を求るは遺憾なり(ご肉迫す)

原首相 文部大臣を委員の一人こする事は決して不當にあらず斯かる事は從來ある事なり國務大臣の地位に對しては何等妨げなし尙滿鐵問題に就ては自分の承知し居る事もあり知らざる事もあり滿鐵の監督權は直接には關東廳にありて炭坑問題船舶問題は事實に關する問題なり故に當該政府委員をして答辯せしむるが便利なりご認めたり(ご答ふ)

仲小路氏 自分は風說を妄信するものにあらず明治四十四年頃帝大法科を卒業し直ちに滿鐵に入り可なり重要なる地位に着きし事ある人より本問題に干する書類を送り來り其の內には事實なりご思はるゝ點もあり

ご其材料を朗讀し之に關し自分の考へにては背信行爲ありご思はるゝを以て寧ろ司法當局の活動を望むが適當ならずや

原首相 只今御朗讀せられしものは參考の爲め一覽を願ひたし其內川上理事が會社に對し不平云々の事は事實に反す同氏は同氏の希望によりて波蘭公使に任命せるにて何等不平あるべしこは思はれず

仲小路氏 首相の只今の答辯には滿足するものなり何卒具體的に解決策を考慮せられん事を望むご質問を打ち切り次いで

江木翼氏(登壇) 只今關東廳より配附せられたる書類には炭坑買收契約締結以來四十日を經過して漸く精算の基礎を作製せられたりごあり如何次に加藤海相に問はん[illegible]時軍事費は甚だしく增加せり當局は宜しく此節約を望む

加藤海相 當局も此點に關しては目下切りに苦心しつゝあり要するに新艦建造ご廢艦處分ごを按配して節約に努力する考へなり

撤兵問題

之にて十一時五十分休憩午後一時四十分再開同成會の江木翼氏午前に引つゞき艦艇費節約に關し數字上の問答あり次いで

江木氏(外交問題に關し)內田外相之に答へ更に追求急に西伯利撤兵は何時決行するや

內田外相 浦鹽駐兵は地理的關係上必要なるのみならず多數不逞鮮人入り込み妄動の策源地ならんこするを防止する上より自己擁護のため必要ご認む但し齊多憲法會議が完成したる上は撤兵すべし

ご答へしも江木氏追求して止まず

江木氏 大正七年十月より十二月中にかけて多數の兵員を減じたるは何事ぞ(ご突込)

內田外相 閣議の結果政府の方針こして執りたる事なり

ご答ふ次いで阪本俊篤氏日英同盟に干し質問し速記の中止を命ず此間約五十分次いで國際聯盟規約第十條の解釋に就て問答あり山岡條約局長之に答へ午後四時七分散會せり(東京電報)

衆議院本會議(十七日)

十七日の衆議院本會議は國民黨の阿片問題に關する決議案が人氣を呼び相變らず大入滿員なり午後一時二十分開會

奧議長(起立し)議長は昨日午前十一時三十分東宮御所に參殿し親しく殿下に拜謁を賜はり本院決議の次第を言上せしに左の御言葉を賜はりたり

一同起立の裡に

『深く衆議院の厚意を謝す』

ご報告し日程に入る

第一、大正十年度歲入出豫算追加案

第二、大正九年度歲入出豫算追加案

一括して議題に供し佐々木安五郎押川方義兩氏より本案に關し皇太子殿下の御外遊に就て秘密會を要求せしも院議にて否決され武藤委員長委員會の經過を報告し

原首相(登壇)本豫算は御乘艦及供奉艦に關する費用にして其他の經費は皇室より御支出あるべし皇族の外遊はこれ迄前例ありたるも皇太子の御外遊は今回がはじめてにして御外遊中は各國の皇室並に大統領を御訪問あらせらるゝ等なるが御外遊の結果は他日萬機御總攬の際の御參考こなるべく陛下に於かせられても此思召を以て御許容相成りたる次第なれば全院一致を以て協贊相成りたし

ご昨日豫算委員會に於けるご同樣の陳述をなし滿場一致

原案可決

第三、臺灣に施行すべき法令に關する法律案

中西委員長より委員會の經過を報告し直に第二讀會を開き國民黨の清瀨一郎氏の修正論に次で政友會の波多野承五郎氏の贊成論あり國民黨の修正意見は否決せられ第三讀會にて委員長の報告通り可決確定

第四、會計法中改正法律案

第五、會計檢査院法中改正法律案

第六、明治三十九年法律第三十四號中改正法律案

第七、臨時國庫證券法中改正法律案

四案一括松田委員長の報告あり第二讀會を開き憲政會の

鈴置倉次郎氏(登壇)本法案中第三十一條を削除すべし本條は工事請負の不正を誘致するの虞ありご事例を擧けて反對し國民黨の

近藤達兒氏 第十一條及び第三十一條は全然削除すべしご修正說を述べて其の危險を細說し政友會の岩崎幸治郎氏之を駁し國民黨及び憲政會の修正意見は順次否決し委員長の報告通り可決確定次に日程第五、第七は岩崎勳氏の動議により讀會省略可決確定

第八、鐵道敷設法中改正法律案

金澤委員長委員會の經過を報告し國民黨の

湯淺凡平氏 政府は敷設期間を定めず豫算すら計上せず殊に線路網の內容を見るに追加變更を要するもの少からず更に調査する爲否決せざるべからず或は惡政黨が鐵道敷設を黨勢擴張に利用せる點明白なるものあり

ご述べ降壇す

岩崎勳氏 惡政黨ごは何政黨を指せるや

湯淺氏 交通機關を苟くも黨勢擴張に利用したる政黨が日本政黨中にありご云ふ事なり

岩崎氏 具體的に政黨の名を言明されたし

岩崎氏 湯淺君の云はれたる事は政黨全體を侮辱するものなり之に對し議長は如何なる處置をさられんこするか夫れを聞きたる上にて採るべき處置あり

ご大上段に振かぶす國民黨、憲政會よりは盛んに『何も政友會ごは云はぬ』『鐵道を惡用する政黨ありご言つたのだ』『騷ぐ所を見ればお前等が惡用したのか』など野黨側盛んに野次り廻す

奧議長 岩崎君の考へられし如く湯淺君が云ひしか否か後日速記錄を調査したる上適當なる處置をさるべし

ご答へ憲政會の

鵜澤宇八氏 政友會は黨務擴張に公器を利用せるもの、如しこの非難あり成なるため『贊成か反對か』ご彌次る者あり

奧議長 鵜澤君は贊成を通告し居るにあらずや

ご注意し憲政會の三木武吉氏『議長は演說を妨害するや』ご喰つてかゝる鵜澤氏應せず政府及び政友會が今後公器を黨勢擴張に利用する事なかるべきを希望して原案に贊成す次で

中西六三郎氏(登壇)本案は成る程年限及豫算はなきも三十年に亘る大計畫にして今日より之が年限及豫算を定めんこするは全然不可能に屬す鐵道省多年苦心の末計畫は今日に於て完全なるものご見ざるべからず又起點及終點を定めざるは將來の實

を今日より斷定する事能はざるがためなり政友會及國民黨よりの非難盛んなるも鐵道を黨勢擴張に利用せず寧ろ國民は之を喜び居れるにあらずや弱者のヒガミなり

ご論じ政友會より拍手盛に起る次に

元田鐵相(登壇)本案は鐵道當局が多年調査審議の上決定したるものなり併し尙調査の結果追加の必要あれば追加するは勿論なり當局は鐵道を黨勢擴張の爲に供する事なし

ご政府の處見を陳べ此時奧議長は時間の延長を宣す次で岩崎勳氏の發議により採決委員長の報告通り可決確定に岩崎氏の動議にて日程を變更し

第十、決議案(阿片取扱に關する)

野村嘉六氏(國民)は阿片密賣の事實を擧げ關東廳阿片輸入の實狀を述べ

山縣長官 全然是を否認し(ご斷じ)

指田義雄氏 斯かることは大隈內閣當時にも類似のことあり斯の如き根據薄弱なる案は速かに撤回すべし

ご駁し採決の結果少數否決餘の日程は延期し八時散會し(東京電報)

尾崎氏の大氣焰 曰く、今の政黨は皆なつて居ない

普選問題宣傳の爲大阪を振出しに遊說を試みんこする尾崎行雄氏は十七日午後六時中之島公會堂に於て演說會を開く爲下阪せるが同氏を迎ふべく記者團一行は米原驛に迎へたるも一等寢臺車の扉は深く閉され京都驛を過ぐる頃漸く山崎驛を過ぐる時大島の衣に帽子を冊んで出で來たるが洗面後フロツクの裝ひを整へる迄は容易のことでない漢米驛を過ぎ漸く一行に會見して語る

新政黨の組織は問題でない此際自分こしては更にそんな考へは持つてない元來現在の國情は非常時代の制度を其儘踏襲して居るので藩閥思想に支配され未だ眞の政黨組織に至らぬ故新黨組織に當り自分の遺憾に思ふ所も即ち此點で若し夫れ現在の政友憲政國民黨ご稱する部類に至つては拮是朋黨であつて

一も眞の政黨ご 稱する價値はない。立憲政治は選擧民本位で組織して朋黨の必要がない。眞の政黨は代議士選擧に當つて或る主義或る主張が選擧民に依つて一致せられた場合始めて有意義の政治團體が組織せられ此の代表者が代議士こして國政に參與することになる自分は四十年來國政に參與するのであるが未だ曾て此の主義の政黨が組織されぬこごは甚だ遺憾ご思ふ然るに現在の政黨なるものは主義主張を選擧民に告げず無暗に押し付けて而して選擧に當つて當路は思ふが儘欲するが儘に干涉を行ひ

主義の人を選出 せしめず是れ眞の政黨に非ざるこごは明かである。其處で將來自分は立憲的のものになれば宜しいが現在ご同樣の政黨を組織するこいふ考はない又代議士こして動く考へも毫頭ない何故ならば選擧民が未だ覺醒して居ない恰も敵は本能寺に在りご云つた叛逆の謀士光秀の野望の如く理非に拘らず一時の權勢に隨ひ北條泰時が一度鞭を擧ぐれば關東八州皆擧つて朝廷に離反するご云つた如に實に選擧民の蒙も未だ容易に啓くべからざるものがある是政友會こ謂はず憲政會こ謂はず皆然りで現內閣の更迭を叫び倒壞を呼ぶこごは是愚の骨頂である

道樂息子の借金 を誰が支拂ふか政友會內閣の內治外交の失政百出して民を塗炭に苦しめ最早收拾すべからざるに際し假りに憲政會が代つて新黨に起つこしても同じこごで其の尻拭ひをする譯はない罪は自分から償はなければならぬ政友會內閣のなした罪は政友會內閣で始末するのが當然で何人も英國に於けるグラツドストンの如き大政治家も失政は大に責めたが其の尻拭ひはしなかつたのも此の見地である現內閣が政治を攪亂して內治を亂せる其の罪は實に拾ふべからざるものがある宜しく其罪を負ふて天下に謝罪すべきである(大阪電報)

佛讓步か 通信會議形勢

[illegible]は主張こして多少米國に讓步するを辟せざる意向なるが如きも[illegible]論題にならず目下[illegible]に於ける所の如く問題の爲輿論を沸騰せしめざらんこするが爲なり因に此の問題は佛國新聞の[illegible]

歐洲移民制限

[illegible]良行はれざるに於ては移民の入國數を五百名以下に制限する事に決せり從來は一日千名迄の入國を許し居れり[illegible]國を禁止すべしご發表せる爲め[illegible]

職工大罷業

[illegible]到着せり[illegible]

府豫算內閣 廢止の方針

[illegible]するものなりこて批難の聲高く若し府豫算上に缺陷あらば監督の任にある當局者の言明に聽けば[illegible]

朝鮮醫院委員會 質問應答峻烈を極む

衆議院に於ける朝鮮醫院及び濟生院特別會計法中改正法律案委員會は十七日午前十一時十分開會直に討論に入る先づ中馬朝丸氏ご朝鮮に於ける醫學專門學校及び醫術普及問題に關して大塚政府委員との間に峻烈なる質問應答あり次いで

水野總監 醫事行政上の施設こしては務局內に衛生課あるのみにして然も狹少の嫌ひなきを免れず故に近く之を擴張し行政上遺憾なきを期すべし

ご答へ尙三浦氏ご大塚政府委員ごの間に數次の問答ありて茲に質問を打切り午後零時十五分散會す(東京電報)

朝鮮公債委員會 河內山局長の應酬

衆議院に於ける朝鮮事業公債法中改正法律案委員會は十七日午前十時四十分開會即時質問に入り鈴木久次郎氏公債の償還方法を如何に講ずべきや又其見込如何ご質問せるも政府委員の出席なきを以て餘儀なく答辯を保留せられ次いで

正木照藏氏 朝鮮鐵道敷設の方針如何ご質せば

河內山局長 鐵道敷設事業は大體に於て公債に依る考へなり又現在にありては鐵道收益金を以て公債利子を支拂ひ居る次第なりご

正木氏(更に起つて)公債額幾程なるかご質す

神野大藏次官 は物價騰貴による公債募集はなさず朝鮮事業公債は四百七十九萬一千二百二十二圓にして中四百五十四萬餘圓は鐵道改良工事費なり

ご答へ尙鈴木久次郎氏ご神野次官及河內山財務局長ごの間に公債所要額に就き質問應答ありたり更に正木氏ご河內山局長ごの間に朝鮮鐵道改良費、車輛改良費に關する問答あり

金光庸夫氏 朝鮮鐵道は滿鐵の要求によつて所轄を變更したるやご問ふ

河內山局長 其は全く反對にして朝鮮側より滿鐵移管を希望したる次第即ち經營上の關係によるものなり

金光氏 朝鮮鐵道敷設計畫如何

河內山局長 鐵道は漸次增設を圖る考へにして現に進行中なり大正十一年度には平壤元山間の敷設計畫あり其他二線の延長をも計り居れり

金光氏 朝鮮煙草輸出額及狀況如何

河內山局長 現在は前年より稍輸出額減少の傾向を示せるも葉煙草の耕作に就ては大に獎勵しつゝあるを以て漸次增額すべき見込なり

ご答へ金光氏ご河內山局長ごの間に葉煙草耕作上の取締及收納方法等に關する問答ありて質問未了のまゝ正午散會せり(東京電報)

結局文相は無事か 昇格問題こ上院

學界紛糾に關する建議案に對する政府の方針に對抗すべき貴族院各派の態度は未だ確知するに至らざるも決定權を把握する研究會幹部は昇格問題の善後策につき考慮しつゝあるもの、如く本會議散會後政府こ因緣深き有力者間を歷訪し探り得たる情報を綜合すれば結局文部省の豫算に協贊を與ふるに對し辛辣なる附帶決議をなすべく其內容は

一、速かに昇格に關する決定案を提示すべし

二、藏前高工以下二校を昇格する場合財源こして教育機關擴張に關する帝室よりの御下賜金成りたる恩賜の剩餘は一切之を充當せざる事

なるもの、如し研究會が此決定をなす事こなれば茶話、公正、同成三派もこれ以上中橋文相の辭職を强要し其豫算に大斧鉞を加ふるが如き事なかるべしご觀測せらる

宮相決定近し 牧野氏辭退せば平山氏

牧野子は十六日午後突然熱海より上京し十七日朝來各方面を訪問したるが宮內省に於ても石原次官は午後七時に至るも事務の整理に沒頭し多忙を極めつゝあり中村宮相辭意を漏らして以來既に一週間に至るも宮相の後任なきは內閣に於ても責任を感じ元老會議の案に基き牧野子に交涉せしめ一兩日中には決定を見る筈なるも若し子にして固辭せば平山成信氏に交涉して即決を求むべく何れにしても近々決定すべし(東京電報)

帝蠶補給決定 二千萬圓

帝蠶會社に對する第二次資金二千萬圓融通の件は愈確定し豫算外國庫の負擔契約こなるべき補助金こして政府は帝蠶會社の缺損を補給すべく融通することゝなりたるが其の內容は極めて簡易なる條件にて融通することゝなり十七日の閣議に於て決定し十八日中に議會に提出發表を見るべし(東京電報)

近く實施すべき 煙草專賣 大體の計畫(上)

河內山財務局長談

財政の必要上來年度より朝鮮に於て煙草の專賣を實施することゝなり目下豫算及法令等に付議會審議中である、之に就て世間では往々揣摩臆測を下し之が爲煙草の愛用者・販賣者又は耕作者に對し多大の不便、苦痛を與へ或は不利を招かしむるに至るなきやを憂慮しつゝありご云ふことを耳にするから左に

大體の計畫 を述べて一般の了解を求むることゝする

元來煙草專賣の趣旨を完全に貫徹せしむるには內地こ同樣嚴重なる取締の下に自家用煙草の耕作をも禁止し販賣に付ても現在の狀態に幾多の改革を行ふことが適當であるかも知れぬ、併し乍ら朝鮮に於ける現在の民度及人口の疎密等より推斷して理論的に最初より完全なる專賣制度を行ふことは決して當を得たるものご云ひ得ないご思はる、依て目下立案中の專賣では單に現在の煙草製造事業を官營に移すに止め可成現狀維持の方針で進む筈である即ち

(一) 專賣實施の後に於ても一般に自家用煙草の耕作は之を認許し從來ご何等異なることなきこご

元來煙草の專賣を行ふに當り自家用煙草の耕作を認むるこご云ふことは主義に於て一貫せざるのみならず取締上甚だ不便ではあるが從來朝鮮に於ける自家用煙草耕作者は其の數非常に多きのみならず其の嗜好及慣習等より見ても今遽かに之が禁止するこきは之が爲めに多數の人々に多大の不便ご苦痛ごを與ふる結果こなるが故に之等は現在の儘今後ご雖之を認許する積りである

(二) 葉煙草の拂下を爲すこご

從來朝鮮に於ける煙草喫煙者の狀況を見るに全葉喫用を爲す者が少なくない此は其前述の如く自家用煙草耕作を認許するの外別に全葉煙草の販賣に依て需要者の便を圖り煙草供給の圓滑ならしむる筈である又葉煙草も亦專賣を施行するに於ては現在の民間の製造者に於て共に不便を感ずるのみならず需要者も亦不便を感ずべきを慮り之が原料は政府より拂下ぐることゝし其の特殊の嗜好ご需要ごに著しき變化を及ぼさざる事を務めて期して居るのである

(三) 葉煙草の賠償價格は其の生產費及對抗作物の收支等を勘案し適當に決定すべきこご

專賣實施の曉には政府は其收益を圖るが爲原料たる葉煙草の賠償價格の値下を圖り之が爲め煙草耕作者は著しく不利益を蒙るべしご爲す者ありごの風聞あれども斯は決して政府の專賣實施の主旨を了解せざるに出でたるものにして杞憂も亦甚だしご謂はざるべからず如何ごなれば政府は專賣實施に依て原料葉煙草を爲すご共に一面に於て生產を求め以て地方農村經濟の向上發達に資せんこするものなるが故に之が賠償價格に於ても其の生產費及對抗耕作物の收支等に鑑み耕作者に對し相當の收益を與ふべきことは內地に於ける專賣施行の實例に徵しても疑ひなかるべし尤も之に依りて過大の暴利を獲るこご云ふか如きこごは無論出來ざるべきも農家こして常に相當の利益を收め而も販賣上に關し何等の考慮を要せず安心して耕作に從事し得らるゝこご云ふことは最も健全なる仕組であるこ云はねばならぬ

鮮銀總裁演說(中) 十六日株主總會席上

滿洲經濟概況

當期の滿洲經濟界も又依然こして沈衰の域を彷徨し資金枯渇して各地に救濟の要望の聲を聞けり、蓋し又內地財界の不況前年度に於ける會社濫興の餘弊及び銀價の崩落等に因て禍せられたるものなり

內地財界の未だ樂觀を許さざるは既に說きし所の如く此の點に於ては滿洲財界の前途も又不安の裡に在るものご見ざるを得ず、然れども濫興せる事業は當期間に於ては著々整理せられ會社の解散若しくは設立延期を斷行せるもの少からず而して最近六箇月(五月乃至十月)に於ける新設會社の拂込資本金額僅かに七百萬圓にして大正八年中に比し六分の一、大正九年一月乃至五月に比し七分の一に當たず、斯くの如き急激なる事業の收縮は新興滿洲の前途の爲に必ずしも祝福すべきにあらずご雖財界反動の打擊に因て一般の覺醒を促がし事業界の堅實性を加ふるの結果を得ば亦强ち悲觀するを要せざるべし

不況の他の一要因たる銀價の崩落は前期に於て其の端を發し大正八年末大連市場に於て二百六十圓の高値を唱へたる圓銀相場は前期間に於て既に百圓方の暴落を演ぜしが當期に入りて益々下落し時に或は一時的及び地方的の原因に依りて反騰の勢を示せしこごなきにあらずご雖世界的奔落の大勢を支ふべくもあらず加奈陀銀鑛の豐富及びピツトマンアクト撤廢等の報を傳へて上海市場軟化するに隨ひ十二月半に百四圓臺を唱へ納會の際には多少の硬化せしも固より安定の域に達せず前途全く逆睹し得ざる形勢にあり、銀價の崩落は滿洲に於て各種紙幣の下落を伴ひて直接に購買力の減退こなり支那側の打擊に慘憺たるものあるは頗る遺憾こする所なり、特產物の作柄は槪して良好にして前年に比し一割以上の增收を豫想せられ大豆、小豆、高粱、粟等何れも平年作以上にして特に粟の如きは未曾有の豐作ご稱せらる、又最近六箇月(五月乃至十月)に於ける大連港の重要品貿易を見るに輸入額は二千二百九十萬兩にして前年に比し四割以上の減少なるも輸出は四千九百三十萬兩にして却つて二割に近き增加を示せり、輸出增加の著しきものは小麥、高粱、玉蜀黍、落花生等にして就中小麥の增進目覺しきものあり從來滿洲小麥の需要は日本內地及朝鮮に限られたりしが今次は遠く歐洲市場に入りて茲に販路を開拓し大正九年中の輸出額僅に四千萬圓に達すご稱せらる、其の茲に至りしは世界の小麥產地たる諸國が戰に疲めるご米國及濠洲が一時不作を傳へられしに由るものにして必ずしも永續的現象ご見得べきにあらずご雖其品質の優良にして用途の廣汎なるこごを紹介して聲價一時に高きを致すこごを得たるは喜ぶべし、偶々北支那の飢饉に會し十一月二十日を以て滿洲產小麥外六品の輸出禁止の號令を見一途に一抹の暗影を投せしご雖我政府の折衝に依つて緩和することを得たるは幸なり、又輸入減退の主なるものは綿糸布、絹布、鐵道材料等にして鐵道材料の減少は滿鐵其他に於ける土木工事の減退に起因し綿絲布の減少は市價の變動ご購買力の缺乏に由來するものなり但し支那綿絲布の輸入が前年に比して七割を減せるは日本品が漸次聲價を增して之に代りたるものなるべく注目すべき現象なり

大豆檢查陳情 仁川當業者

仁川穀物商松本要五郎氏外鮮人七名は十七日京畿道廳及總督府を訪問し仁川に於ける大豆檢查の嚴格なる爲め相當斟酌して手心を加へられたき旨を陳情し諒解を求めたり

消費組合撤廢 安東縣商人の運動

食料品和洋雜貨商約六十名は十八日午後一時より安東商業會議所に參集し滿鐵消費組合撤廢運動の件に就き協議せり(安東特電)

府豫算會議 十八日から

京城府廳にては過般來十一年度豫算編成につき各課共忙殺され居たるが愈大體の準備を見、十八日午前十時より府廳樓上に於て鄭府尹及各課長主任等列席の上審議を遂げたるが右會議は一兩日を費すべしご

官立校長會議 廿一日より開催

二十一日より二十五日迄五日間總督府第一會議室に於て官立學校長會議開催せらるべし

郵便局長異動

十八日付左の通り主要郵便局長更迭發表せり

京城郵便局長 志賀良三郎

遞信局監理課勤務 平壤郵便局長 加納岩次郎

京城郵便局長 清津郵便局長 勝原邦植

平壤郵便局長 大邱郵便局長 成田勝虎

清津郵便局長 鎭南浦郵便局長 成田新郎

大邱郵便局長 鎭南浦郵便局長心得 嗎志田金三

時實監察官 十九日夕着任

新任監察官時實氏は十九日午後七時五十分南大門驛着列車にて着任の豫定なり

辭令(十七日付)

朝鮮總督府判事 宮本元

任朝鮮總督府事務官(六等) 津久井利行

任同檢事(三等) 朝鮮總督府判事 池永九

任同檢事(七等) [illegible]

任晋州公立農業學校敎諭 公立學校敎諭 松原蔵三

任朝鮮酒業技師(奏任待遇八等) 熊本縣產業技師 橋本忠雄

慶尙北道在勤を命ず

定例局部長會議

十八日午前十時半より總督府第一會議室に於て定例局部長會議開かれ水野總監以下各局部長並に所屬官署長參集新任勅任參事官和田一郎及鐵道部長弓削幸太郎監察官澤田豐丈氏等の紹介あり引續き諸般政務に就き協議する處ありたり

排日案通過 オレゴン州の下院

沙市十八日發電 加州排日土地法案ご同樣のもの十四日三十四對二十五の多數を以てオレゴン州議會下院を通過せり

天氣豫報

[illegible]一般に國境地方は十度內外低し十九日京城は晴天にして一時曇る[illegible]

人事消息

▲清水武紀氏(總督府技師) 十七日仁川へ出張即日歸任

▲島井信氏(總督府技師) 金州及釜山へ出張を命ぜられ十七日出發

▲兒島高信氏(總督府事務官) 十七日附、黃海道及び平安南北道管內へ出張を命ぜられ十七日發せり

▲佐藤乔樹氏(京城覆審法院檢事) 開城へ事務視察の爲め出張を命ぜられ出張中十五日歸任

▲矢野猛男氏(羅南支廳長二等主計正) 事務打合の爲め十六日來城

▲高尾富樋氏(野砲兵第二十五聯隊附砲兵少佐) 十七日來城十九日歸任

▲柴山大佐(敎育總監部員) 十八日步七八聯隊を見る

▲松田少佐(同上) 同上

▲庄田藤太郎氏(廣島陸軍運輸部宇品支部長陸軍少將) 十八日朝來城釜山運輸部に於て事務打合の上東京に向ふ筈

▲長岡警部(本町署) 昨夏出張中の處過般歸城十八日から出署

▲平山警部(本町署) 十八日西大門署に榮轉

▲村瀨警部(高陽署長) 十八日退官の途に就く

公會私會

▲藤川氏送別會 總督府鑛務課勤務分係主任より平北義州郡守に榮轉したる藤川鐘太郎氏の送別會を朝鮮鑛業會主催にて二十一日夜花月に於て開催する由なるが出席希望者は同會赤根谷氏まで申込まるべし

敎員檢定試驗

三月九日より十二日迄四日間京畿道廳に於て小學校普通學校敎員第二種試驗(普通學校訓導の資格を得るもの)を施行する由受驗希望者は三月五日迄に道に願書を提出すべし

電氣協會總會

朝鮮電氣協會にては既報の如く三月六日京電京城支店樓上に於て總會を開くべきが法人組織こして初めての總會にして附議事件は豫算決算以外全鮮電氣改良問題に就て協議すべしご

旅費規則改正

總督府旅費規則改正の件は十九日附官報を以て公布せらるべく同令は二月以降の旅費に就き適用せらるべし

佐藤部長着期

京畿道新內務部長佐藤七太郎氏は來る廿二日を以て着京赴任する由道知事官房に通知到着せり

前田少將巡視

朝鮮憲兵隊司令官前田少將は南鮮地方狀況視察の爲め竹本副官を隨へ十七日出發せるが二十日歸任の豫定なり尙京城憲兵隊長大楠大佐も同行せり

佐々木部長辭職

今回の地方官々制改正ご共に慶南一部長より全南內務部長に轉任を命ぜられたる佐々木正太郎氏は今回辭表を提出せり

…の態度か日支の親善
ミかノベツ称だに云ふてるが
一體何が論議經緯だか日支の親
密だか一切合切ィ關が觸らない
際に泣きたくなるのは吾人のみ
ではあるまいと思ふ
△然らば相手方の支那はどいふ
ミ是又千軍萬馬の間を往來跳躍
那の得策であるとか同文同種の
日支は親善でなければならぬ
所謂唇齒輔車の間柄であるとか
日本の智慧と財力とによつて支
伸び連れ合つた間柄ならば今少し
事件は進展してもよさ相に思は
れる百尺竿頭一歩を進めるに何
の支障もないのみならずお互に
なれぬ害である。それが未だに
口先許りや所謂外交的辭令許り
に交換されたり高調されたりし
てるのは不思議と云はねばなら
や恐怖やが潜んで居はせぬかと
思ふ其の事情や懸念恐怖やがお
互ひ諒解もされず釋明もせず一
緒にも力めずしてのお喜ばせは
ねばならぬ責任がありはせぬか
と思ふ。
△これが行はれての上でなけれ
ば日支の親善も將た亦滿蒙の
ねばならぬ様な羽目に陷ることも
眼られない徒らに歐洲大亂後の
大經濟戰に臨むに當りとか何と
か大きな標題で大きな論議を上
である。△中法中米中伊銀行の
進出、乃至はフェルナー少佐の
觀察旅行によつて華府吉林間の
鐵道敷設の畫策等で附屬地投資
しだそれよりも膝し合ひ語れ合
つた仲を今少し其態同に進める
の途を講ずるの外はないではな
いか。

…二十分頃出火したら蘭に安東民團、滿鐵の消防組出動、安東警務署員驅け付け消防に盡力且支那消防組も應援したるも九…ら全燒せり損害は約一萬圓の見込みなるが原因は菓子製造場の飛火なるべしと(安東縣)

大邱警察に表札が一つ増した 曰く「人事相談所」

着々新施設實行

(大邱)大邱警察署では去る十五日より人事相談所と云ふ表札が新しく掲げられた其の本旨とする處は犯罪其他衛事故の發生を未然に防ぐと云ふにある、社會思想が複雜になれば爲る程煩悶も伴つて來るから警察では是等の人々の相談相手となると云ふそれで法律以外の事なら何んでも宜しい例へば就職離を斷へる人があつたなれば職業の紹介もやるし夫婦喧嘩の仲裁でも道樂息子の說諭にも應ずるとは面白いもう既に二三件の相談相手になつて居る内地人側の相談相手は中村警部鮮人側は金警部が主任になつて居る

大邱府協議會

(大邱)第四回府協議會は十五日大邱署樓上に於て開催せり協議事項は屎尿容器の普及方に關する件、汚物除去方法改善の件、汚水溝の浚渫に關する件、達西川の浚渫、南門市場の整理、共同墓地の改修方法、屠獸場を適當の地點に變更の件、蠅の幼虫驅除方法、家屋建築願に關する件、其の他にして右協議閉會後警察倶樂部に於て懇親會を開けり

共同宿泊所と簡易食堂

大邱に個人經營で設置

‖食費は三度共に一食三十錢均一‖
‖宿泊料は食事を抜いて一泊一圓‖

(大邱)大邱驛前十二間道路の中央花屋旅館に並せる三山發商所は今回階上を共同宿泊所とし階下を簡易食堂として十七日より其の營業を開始することゝなつたが右に就き福田大邱署長は語る「斯る事業は元來府營とするが適當ではあるが現在の大邱府に於ては經費の出處が無いから取敢へず個人經營とし之れに簡易食堂は履物の儘食卓に就く設備となし食料は三度共に一食三十錢均一酒は一本十五錢、肴一皿廿錢均一とし又階上の共同宿泊所は一泊食事抜きにて一圓一ケ月の宿泊者は日割勘定することゝし尚は斯る社會的事業に對しては警察でも特別の保護を加へる方針である」云々

▲奉天財話▼

財界不況以來何處でもだが殊に奉天の如き從來から餘り基礎の固まつて居なかつた處の金融業者は相手の見界ひもなく極度に引締めたものだ▲夫れも決して惡るくはない資産即ち對物信用の基礎がグラ付き引いて對人信用も破壞されざるを得ない羽目となつたから▲乃ちで旅館人を見れば盗賊と思へ火を見れば火事と思へ式で夫れはそれはお固い事だが一寸說明して置かねばならぬのは▲一つ體に此の金融業者許りではないが兎角日本人には陷し易い性癖がある之を見ねて金融業者になると金融界の事而かも夫が尤も狹まい範圍の事しか頭にはなく一般の常識が缺げて來るらしく▲イヤ是れは商業資金だから出すがあれは融通資金だから平にお斷りすると云ふ具合で世の中がドンナに變つて來るかも御存知なく▲で石炭業者の如きは其の資金で御座るからと仕まく調子を合せて資金を引き出し窯業者へ石炭を供給したが其れ迄は煉瓦と云ふ商品が生れるから良かつたが▲共の煉瓦が運ばれて立派な家屋となつたら今度は商品と見る事は出來ない而て其の資金は不動產擔保とか何とか云ふ名目で東拓の手に移つて仕舞つた▲が移らないのは煉瓦屋から石炭屋石炭屋から金融業者へのお金而かも見返品もあつた煉瓦はなくなつた始末▲ハテ是んな答はなかつたがと考へて見ても無いものはないが理屈は矢張り合ているから立派な商業資金で而かも回收困難だと云ふかナハテナの口が塞くないと云ふから妙だて▲餘り理屈にコダワルと兎角コンナ事になり易いもので少しは世の中の事にも一寸通り目を通して頂ひたいものだ

儲け過ぎる小賣白米

見よ!此數字に現はれた事實を

(仁川)諸物價一齊に何れも相當と認めらる程度に値下を斷行しつゝある時に獨り仁川白米小賣のみは其玄米相場の騰落に比較するに今日尚多くを貪つて居る今や批難の聲は **白米小賣商** に注がれて組合規約の寧ろ惡結果を齎す事を鳴らして居る、元來仁川と京城とは小賣値に於て仁川は一錢高であつたが最近では三錢餘の高値を唱へて居る今其の値の數字を並べて如何に暴利を貪つて居るかを證する前に玄米を白米にして賣り出すには **幾何の費用** を見るを至當とするかと或る精米業者の實際の意見を叩くと之を明細に說明するの煩雜を避けて一言に盡せば普通ならば二歩の搗減りと見るべきだが今年は米質が頗る好い爲めに先づ一割五分減りとして算出すれば其間に精米賃や工賃等は粉米或ひは糠などの副產物と相殺して **差支へない** との事である之れに依つて假りに地摺玄米二十圓とすれば小賣白米は一升二十四錢で好い譯である然るに仁川の小賣商は幾らで賣つてゐるか

本年に入つての小賣相場は一月六日に三十一錢と發表して一月十九日に二十九錢に下げ共後 **二月十六日** に僅かに一錢の値下げて二十八錢となつた即ち一月六日から二月十六日迄四十日間に値段が違つたのは僅かに一度である、此間玄米は幾ら動いたか、之を究むるに先づ客年十二月からの相場を擧げればならぬ、即ち昨冬十二月一日地摺玄米二十圓の時に二十八錢で賣つてゐた一日から六日迄の間に米價は下つて十九圓十一錢から十八圓臺迄に落ちたが一向 **値下げせず** 十二月七日に至つて漸やく廿七錢に下げたそれから十二日迄は保合相場であつたが十三日に十九圓六十錢と騰り高見越となるや日曜明けの十五日には即時に一錢値上の二十八錢と戻し廿七日には廿九錢と上げた更に翌廿八日から廿九日も玄米が二十一圓九十錢を唱ふるや **二日越しの** 三十日には三十一錢と値上げ本年一月に入つて一月十二日十九圓五十錢となり二十圓臺の往來に過ぎなかつたが **知らぬ顔で** 此間十三日間を通じ漸く十九日玄米十九圓七十錢となるや二錢を下げて廿七錢とした、假りに米價が二十一圓と見ても白米は一升二十五錢が當然であるべきに廿圓乃至十九圓臺の相場に於て三十一錢の小賣をしてゐた驚くべし此の期間が **十三日間で** あるそれから今日に至る迄廿七日間は一厘も値下げせずに二十九錢押し通したそれが果して至當であるや否試みに二月一日から一週間の地摺玄米の最高値段を掲げてみる讀者は之れによつて二十九錢の小賣が至當であるかどうか **割り出して** みるが好い但し實際は左表よりも尚七八十錢は安いのである

二月一日二十圓五十錢、二月二日十九圓四十錢、二月三日十九圓六十錢、二月四日十九圓六十錢、二月五日二十圓七十錢、二月六日二十圓五十錢、二月七日二十圓三十錢

大邱覆審の假廳舍

近く起工

(大邱)同地覆審法院地方法院は火災後焼け殘りの建物を利用して其の翌日より何等の支障なく執務し居れるも何分狹隘にして殊に法廷の如きは法の威嚴を保ち難き狀態にあるを以て取敢ず約二萬圓内外の假廳舍を建築すべく既に過般京城に於て入札し請負師宮川柳市氏に落札せしを以て兩三日中に起工する筈なりと云ふ

棉作同業組合

(大田)大田郡棉作同業組合にては大正十年度の豫算を脫したるが其總額は五千五百九十三圓を計上し之れを大正九年度の豫算に比すれば三千八百六十圓を減額したり其理由は棉花共同販賣手數料の減額及過年度收入たる種子共同購入代を放棄したるに由ると而して大正十年度の作付反別として昨年末迄に選定したるものは一千九町七反歩にして九年度に比し二十町歩を減じ居るも事業計畫の出來次第技術官は各面に出張し再選定をなし前年度同樣耕作せしむる筈也

第二宣傳班

(義州)平安北道にては新施政宣傳の徹底を期する爲め今回更に第二宣傳班を組織し尹參與官班長と大槻視學以下班員四名活動

一月奉天財界

(奉天)越年と共に日本側の金融は稍落付を見、諸會社利益配當の發表の如き多少の緩和劑たるを得たるも舊年末の大決濟を眼前に控へたる華商側の金融は極度に逼迫し支那側銀行は資金の廻送を中央に要請するの狀態を呈したり、概して貿易の不振、銀價の軟調、地方取引の萎靡は金融梗塞の大勢を動かすに由なかりき、

即ち輸入方面に於ては大阪三品が二百卅圓より二百五十圓を保合ひたるにも拘らず當市場に於ては手り安を續け月初以來相場は常に逆鞘を示し小洋安及び投物の頻發は益々買行を困難ならしめ舊年末買需品の小取引を除きては殆んど見るべきものなく

輸出方面に於ては出廻り薄及び空買實の影響により大連對奧地内地對大連夫れ々々相場の逆鞘を示して終始取引不能の狀態なりしが獨り當地及び撫順地方は他の沿線各地に比し相場割安なりしため大連向き輸出引合たるも產品の僅少なる爲め取引小量なりしは是非もなし

石炭は年中の書入月なるに拘らず氣候温暖なる爲め需用案外に少なく加ふるに滿鐵の代金回收嚴重なる爲め仲買人等の苦痛益々甚だしきを加へ

貨幣市場に於ては月初の百二十四毫に反撥せし小洋相場は間もなく百四十四毫に落込み再び百三十四毫に小戻りせしも又々百四十四毫を割りて小上下したるも月末に及びて益々弱く百四十四圓に押されて越月せり

仁川在穀數量

二月十二日現在仁川六銀行在庫穀類數量は前調に比し玄米八百二十三石を減じ白米五百三十八石を減ず其種別數量左の如し

玄米 斗入八萬九千五百四十六叺 五斗入三萬一千四叺▲白米 斗入三千六百九十叺五斗入八百五十五叺▲大豆 斗入四萬三百二十三叺 右斗入一千九百十八叺▲小豆 五斗入三百四十五叺▲小麥 斗入一萬一千六百五十五叺五斗入二萬五十三叺七斗入五千百十八叺▲綠豆五斗入百二十三叺▲大麥五斗入一千百七十七叺七斗入百十叺▲粗三百三十一叺百廿二斤入二千三百二十一俵石入二萬二千百九十六俵▲粉米斗入一千三百九十一叺▲粟六斗入百六十六袋七斗入百十一袋▲胡麻七斗入六十袋▲黍二千八百三十袋▲蕎麥五斗入百五十五叺▲糯米四斗入百三十八叺五斗入七百九十五叺七斗入五十四叺

圖書雜誌廉賣

(安東縣)滿鐵安東簡易圖書館にては今般一般讀書子の便宜を計る爲め法律經濟書類を除くの外廉賣をなし供給する事となりたるが同館雜誌は定價より五歩下の大勉強なりと云へば一般讀書子は奮つて依賴して然るべし

敷地設定委員會

(群山)群山慈惠醫院敷地設定委員長は來る十六日敷地設定委員會を招集し府附金募集狀況其他に付協議すべしと

仁商評議員會

(仁川)同地商業會議所は十六日午後一時三十分評議員會を召集せるも出席者妙く流會となりたるが更に來る十八日午後七時三十分より評議員會を開き仲買手數料問題に關する建議案の委員會報告議員補缺選擧の件大正十年度豫算編成に關する件等を協議し席上直に副會頭の選擧を行ふべしと

小賣商組合會

(群山)群山小賣商組合は十四日午後七時より商業會議所に於て役員會を開催し小賣商組合總會開催に關する協議を遂げたる結果來る二十日午後三時より富士亭に於て總會開催に決し新年宴を兼ね左記議案に付協議決定すべしと

一、小賣相場引下の件
二、共濟資金積立に關する件
三、各名簿更正に關する件
四、大正九年會計報告

兵事打合會

(義州)平安北道にては左記の通り府郡主任書記を召集して兵事々務打合せ會を開催する筈なるが第二十師團より歩兵少佐宮崎信勝氏は特に臨席すべしと

▲二月二十三日定州郡廳にて 川、寧邊、鐵山、龜城、泰川、雲山
▲二月二十五日道廳にて(新義州)義州、龍川、朔州、昌城、碧潼

徵兵檢査受檢者

(大邱)本年度大邱歩兵第八十聯隊に於て施行せらるべき徵兵檢査は四月二十二日と決定したるが大邱府內の受檢者は百三十七名なりと

聯合青年會設立

(釜山)兼て木田釜山府尹香椎釜山商業會議所會頭等が發起人として聯合青年會なる者を設立せんと研究中なるが去十五日府尹室に於て再び委員會を開きたる結果其組織としては府內各町方面に青年會を組織し之を統轄するに聯合青年會を設立する事に決定し先づ第一著手として聯合青年會の設立上其規約草案の必要あることを以て木田府尹は起草委員として左の三氏を選ぶ伊香賀商專校長、吉田普通學校長、中村第五小學校長、三氏は協議の上草案は來る十八日頃起案を了し之を設立委員會に附議して決定を見る筈なりと云ふ

畜產の增殖策 地方技術員に寄す(上)

總督府殖產課 篠原農務課長談

客年以來經濟界の變動は一般商工業の沈衰を招來し產業界亦著しく不振を叫ぶに至つたが其間に於て朝鮮牛の輸移出は益々殷盛に赴き其の輸移出數實に六萬餘頭に及んだ、是れ畢竟食肉用として將又農業勞力補給用として朝鮮牛が **優越の地步** を占むる結果であると信ずるのである畜牛の需要增加は今や世界的趨勢であつて殊に帝國の國狀より見ても耕耘用に畜力應用の增進と土地利用の開發と人口の增加と國民生活の向上とに依つて內地朝鮮を通じて今後益々需要の增加を見むとするの狀勢である然るに大正八年に比して大正九年末に於ける畜牛數は四萬二千餘頭を減少して居る、其の原因は旱害其の他偶發的の障碍があつた爲め一時的の現象とは思ふが今申した通り世界的趨勢であるのに我々當局者の甚だ遺憾とする所である、加之 **財界の不振** は畜產上にも亦多少の影響を受けざるを

農業上の關係に見るに農耕用として畜力の需要を充滿し得る地方もないではないが其多くは要求に對する供給が足らない狀態である、殊に財界不況の影響は牛價の下落を來し其の結果は屠殺數を增加して生產數と屠殺數との均衡を失するの虞があるので畜牛の增殖は今日の狀勢に鑑みて最も緊要であることを痛切に感ずるのである、然し乍ら家畜增殖の事たるや其實績を擧ぐるは素より容易の事ではないのであるから **親しく地方** にあつて實地に指導奬勵の任に當つて居る所の技術員は常に不撓不屈の精神を以て一定の計畫の下に勇往邁進せんことを望むのである

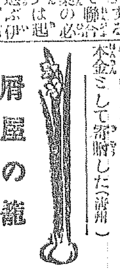
又畜牛の增減は一に農家經濟の消長に支配さるゝことは他の產業と同樣であつて農家經濟の向上に伴ふべきものであるが畜牛の經濟的利用價値の增進を圖るとこゝは又緊要なことであつて其の結果農家は自己の家畜を愛養し其の利益も亦自ら增進する道理である技術員は宜しく此邊の關係を洞察して常に農民を善導し能く實際して畜牛の飼養生產が有利であることを彼等に體得せしむべきである、尚ほ畜牛 **實質の改良** に至つては先年來施行して居る保護牛制度に依り相當實績の見るべきものがあるが地方に依つては必ずしも保護牛制度の施設のみに依つて滿足すべきでない所もあつて寧ろ畜產組合の所有種牛を增加する方が適當であると認むる所もあるのである、要は優良種牛の普及にあるのであるから宜しく農民をして種牛選擇の必要なる所以を知らしめ地方の狀況を察し民心の趨向とに鑑み之が實効を收むることに努める樣希望する次第である

兒童の虎眼檢査

(安東縣)安東小學校にては來る四月一日より就學する兒童の爲二十五日の午後一時よりトラホームの檢眼をなす筈に付兒童の父兄は漏れなく檢査を受くべしと云ふ

一百圓寄贈

(清州)清州公立小學校及び公立普通小學校へ前知事張憲植氏より金一百圓宛基本金として寄附した(清州)



屑屋の籠　隈汀生

建國の由來(三)

神武天皇の東征つゞき

斯くて皇軍大和に打入らんとするに、紀伊大和兩國の間は、山又山の險阻にて、行くべき道も無かつたが、日臣命が、八咫烏といふ者の導くまゝに先驅をなし、嶺を越え谷を渡り、深林大藪を切り開いたので、皇軍遂に大和の菟田(今の宇陀)に達した天皇命の功を賞して名を道臣と賜ひ、こゝに賊首兄猾を誅し、更に吉野を巡りて再び菟田に還り給うた。時に國見嶽には八十梟帥あり、磯城附近に兄磯城あり、要害の地は皆賊の據る所となッて、皇軍大に惱まされたが、漸次に之を平げて、遂に長髓彥を其の本據なる鳥見に討ち給うた。長髓彥は土豪中の最も雄なるもので、其の妹が饒速日命の妻であるから、外戚の權を以て、威を大和に振つて居た長髓彥の軍勢はなかく盛で、頑強に抵抗したから、皇軍容易に勝つことが出來ず、剩つさへ天暗く氷雨降りて、皇軍大いに疲れ、困んだ。然るに不思議や何處からともなく、金色の鵄飛び來りて、天皇の弓弭に止まり其の光、電の如く敵軍を射た。長髓彥の士卒爲めに眩迷して、氣勢頓に挫け、皇軍の勇氣再び加はッた。明治二十三年の紀元節に制定せられた金鵄勳章は、此奇蹟より考案せられたものである。而も長髓彥は頑冥、尚服することを肯かなかつたので饒速日命は、到底其の諭し難いのを見て、遂に之を殺して歸順せられた。東征より茲に六年、賊魔悉く平ぎ、中州既に定まつたので、天皇は詔して宮殿を畝傍山の東南、橿原の地に造らしめ、之を橿原の宮と稱した。そこで天皇は、出雲民族の宗家にして開國の元勳なる事代主命の女、媛蹈韛五十鈴媛命を納れて正妃とし給うた。此一事は、洵に深き神慮の存する所であつて、當時如何に出雲民族の勢力が盛であつたかを示し、又是に依つて出雲民族と天孫種族とが、如何に平和に合一せるかを推想せしむるのである。斯くて天皇は辛酉の年の正月朔日を以て、位に橿原の宮に即き給ひ、そして正妃を尊びて皇后と稱することになつた。これぞ本帝國一統の初めにして、此年を天皇の元年となし、後世また日本紀元の元年となした。辛酉の正月朔は、今年辛酉の歳より去ること二千五百八十年前(公稱紀元に據る)で、今年は實に第四十三回目の辛酉に當る。是れは我等の特に記念すべきことであると思ふ。去る明治五年暦制の改定ありて、正月朔は太陽暦に換算して、正に二月の十一日に當る。是れ今日我等の祝ふる紀元節である是より天業恢弘し、國基益々鞏固を加へ、皇統連綿として列聖相繼ぎ、以て今日の隆運を見るに至つた。我等は今此の地に在りて、新附の同胞と共に、今日の佳節を迎へ謹みて皇祚の彌榮に榮えまさんことを言祝ぎ奉り、今更ながら我等が生を此の國土に享けたるの幸福を欣ぶのである。(大正十年紀元節前夜稿)

地方集會

▲大邱官民合同送別會 新任黃海道知事朴重陽氏京畿道內務部長に轉勤の元本道第一部長佐藤七太郎氏送別會は十七日午後七時より芳千閣にて開催せり(大邱)

▲長谷川氏結婚披露宴 大田警務署長長谷川豐治氏は先年夫人に病歿以來孤獨の生活に日を送りつゝありしが今回鄉里なる福岡市書多岡知子女史と結婚したるを以て二月十六日午後七時より料亭富士家に官民有志を招待し盛大披露宴を張りたり

▲鮮人書記講習會 平安北道にては三月一日より二週間府郡朝鮮人書記二十名宛を招集し道廳會議室に於て地方行政事務講習會を開催す(義州)

▲矢野氏送別會 元營林廠長矢野久三郎氏の送別會は十六日午後六時より當地公會堂に於て開催せられたり出席者百八十餘名の多數にして府尹土屋檢事志水高次郎氏挨拶の辭あり矢野氏の謝辭ありて夫れより宴に移り三十餘名の校書酒間を斡旋し歡を盡して散會したるは八時を過ぐる頃なり(新義州)

地方人事

▲俵孫一氏 前北海道長官俵孫一氏は學事狀況視察の爲め十八日來新一泊の上十九日奉天に向ふと(新義州)

▲關口檢事長 平壤覆審法院關口檢事長は滿州地方法院事務視察の爲め二月十七日來る十八十九の兩日は滯在二十日歸壤の筈なり

▲五ケ年に亘る苦心の大著 組合せ式 手紙文鑑 ▼どんな手紙でも頭を痛めず ▼思ふ通り即座に書ける新考案 (頭用自在)

▼空前の大著 本書は元中學教諭齋藤鷹州先生が苦心完成の大著にして今迄に類のない組合せ式なるが故にどんな手紙の下手な人でも一度本書を開けば少しも頭を痛めず考へずに思ふ通りの手紙が即座にスラ〳〵と幾通りでも書ける仕組にして全卷を時候 祝賀▼見舞▼招待▼案內 通知▼推薦▼照會▼注文▼謝禮 依賴▼勸誘▼忠告▼交涉▼催促 抗議▼辨解▼承諾▼周旋▼拒絕 披露▼陳謝▼請求▼贈答文以下卅七門と九百餘項に分ち有ゆる文例類句を漏なく集め其數一萬餘 總紙數八百頁の大冊にて實に出版界空前の新考案也 ▼定價貳圓 只今なれば特價金一圓五十錢 讀者は賣切れぬ內に代金引換にても送る ▲尚此際注文者には 草書字引 一冊無代進呈 (代金引換送料廿二錢 前金注文送料八錢) 東京市青山六丁目 振替東京二七四七三番 有教社 電話芝六一六八番

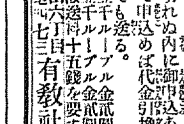
世間百般 挨拶の仕方 (總紙數五百頁) 男女共に心得べき ▼挨拶、儀式、對話法其他 ▼交際上の心得を詳述す

▲社交の秘訣 世間一般の喜び事の場合又は死んだ時の挨拶の仕方や儀式の心得を知らないために恥をかいたり陰で笑はれたりして居る人が隨分多い本書は時候の挨拶より婚禮▲出產▲祝宴▲招待▲葬式▲病氣の見舞其他世間百般の挨拶の仕方、答禮の仕方を始め話法、訪問者の心得等を委しく述べ尚祝儀、香奠、贈答品の包方、包の表書、其外和洋服の着方、和洋食の喰ひ方に至る迄詳細を盡す實に男女萬人必讀の良書なり 電話芝六一六八番

特價 席上演說集 ▲入營▲榮轉▲出產▲祝宴▲招待 あらゆる席上演說と挨拶を集め何人にも應用自由自在也 賣切れぬ內に代金引換にても送る 東京市青山南町六ノ四五 有教社 振替東京二七四七三番

四ケ月卒業(通信教授) 男女事務員養成 本所は多年銀行會社へスグ就職が出來る樣に甲種商業學校程度に於て銀行會社事務員の養成をなし就職せしめつゝあり 特典を與ふ 東京青山南町 銀行會社員養成所

露國紙幣分讓 ▲僅か貳圓の金で 露國紙幣壹千圓(ルーブル)が手に入る ●世界大戰の紀念物として所有するも面白く ●露國の秩序回復せば必ず數十倍に昂騰せん。今回最も底値にある露國紙幣若干輸入せしを以て希望者に分讓す賣切れぬ內に御申込ありハガキで申込めば代金引換へ實價にても送る。露國公債金百ルーブル 金貳圓 東京市青山六丁目 振替東京二七四七三 有教社



ゴム靴一式 神戸屋ゴム製造所 營業所 神戸市元町六丁目 神戸屋ゴム店

資本金五千萬圓 積立金貳千八百萬圓 株式會社 第一銀行 京城支店 京城府南大門通二丁目九番地 頭取 佐々木勇之助 支配人 藤森忠一郎

內科 胃腸病 診察 午後九時迄 京城本町一丁目 石川醫院 電話一三九〇番

足袋王 つちやたび 本社 久留米 支店 大阪、東京

最新刊 日蓮上人一代圖會 現代哲學概論 ルクレシア(脚本) お弓の結婚 かの女 大阪屋號

十二指腸蟲 さなだむし 絕食せず、いやな油類をのまず、又腹痛を起さずに退治出來る 大阪東區上本町五丁目

安全第一のかぜねつ藥 アンチピリン丸 蛇印 ◎かぜねつ ◎はやりかぜ ◎リウマチス ◎頭痛齒痛 ◎熱病一切 特長 ◎解熱鎭痛特効顯著 ◎安全にて副作用なし ◎胃中に溶解し易し 價 本舖 大阪東區 丹平商會

香取鹿島乘組員賢所參拜

東宮殿下御渡歐の御召艦香取並に供奉艦鹿島の乘組將校下士卒一行は十五日宮中賢所參拜を許された（寫眞は參拜を終へて坂下門を出づる一行）

我が皇宮史上一新時期を劃す

東宮御外遊に就て

供奉員 二荒芳德伯謹話

東宮殿下御渡歐は十四日午後を以て正式に發表、官報には十五日宮內省告示第二號として中村宮相の名で閑院宮殿下へは御沙汰珍田伯の御用係新任、供奉諸員（但し高等官のみ）等

一齊に公示 せられたが高級供奉員中宮內省の本省詰としては式部官の西園寺八郎氏書記官の二荒芳德伯の二人のみである、伯は一昨年戰後の海外巡遊を終へて歸り有名な『改造物語』の一巻を公にして靜岡縣の理事官から一轉宮內省の書記官それも重要の一椅子大臣官房調査課の勤務を命ぜられ最近は主殿寮の事務官を兼ね其の夫人は北白川の姫宮である共に宮內省切つての新人として知られ今回の供奉は殿下への御奉仕以外更に何者か將來の宮內省改造に土産のあるべき事が期待されて居る

伯は曰く『東宮殿下が遙々海外萬里の御旅行を御決行遊ばさるゝ事は誠に同慶至極の盛事で我日我皇宮史の上に大正十年春三月

東宮御渡歐 の其以後として一新時期を畫して記さるゝに至るべきは疑ひなく此御外遊は殿下が大統を繼がせ給ふに當つて如何に至大の影響あるべきかを思ひ奉れば誠に畏れ多き事ながら可愛い子には旅をさせよの古諺が眞に此上なく思ひ當らるゝ次第然るに此際一部の人々が御渡歐を彼是れの說を立て御中止を願ふは御渡歐さても之有りたる事故最早右の如き運動も消滅する事と思ひます明治大帝に對し奉つても其御鑾孫の一大修養を遮ぎらんとするものに於て何としても不感服の行動と思ひますが其供奉諸員が案外に小敗な一事に見ても此度の御旅行が如何に御簡素なるかゞ拜察されるでせう

御旅程中の御用所辨の爲に省內供奉員中で其受持（例へば新聞記者係儀式係）と云つた風に定められる筈です私の

共謀して詐欺

酌婦を誘拐

三千彦（二七）同縣若松市榎田榮助（三一）（未逮捕）は誘拐、詐欺、横領 …… 昨年十二月十八日五百圓で橫領一億七十五圓を以て黃金町某飲食店に住込ませ其金を橫領した …… 且東京に赴き更に清島に高飛びせん …… そして偶々兩名は藤田隆平と知己になりしを幸ひに三人共謀し …… を得て直に桃山遊廓敷島樓に登 …… 樓敗財中を本町署川畑刑事に逮捕された

不逞者捕はる

一味募集中

…… 聞き逃走目下嚴探中

…… 興學校（鮮人武官學校）を卒業し大韓青年聯合會を組織し自ら其團長となり …… 後同校敎師或は學友團長となり …… 勇部長となり昨年八月頃元山方面に派遣され …… 滿洲シベリヤ等を徘徊する中昨年 …… 或は軍資金募集と稱し德原郡安 …… から數百圓を卷き上げ …… 致虜外數名から數百圓を卷き上げ …… 更に京城に入込み不逞働こ ……

世界巡航博覽會

促進運動開始

今秋橫濱を出帆する

我實業家の手に依つて企劃された世界巡航博覽會船は莫大な經費を要するので今日まで實現を見る事が出來なかつた

英米伊三國 では既に自國國產を滿載して世界各主要港に向けて巡航を開始したが、きもあるので行詰つた對外貿易の振興と新販路の擴張を爲すには此際萬難を排しても此の計畫を實施するにありと橫濱輸出協會では關係工業の賛同を得て實施方法並に經費等に就き實地調査を開始した

計畫の內容 を聞くに七千噸の汽船を借り入れ國產を滿載し橫濱を中心に內地主要港を巡航の上南米を一周し米國東岸各地に寄港、歐洲に出で印度洋を經て橫濱に歸航する順序で十箇月乃至一箇年を要し經費は傭船料一噸六七圓と見て七千噸級船一箇年間五六十萬圓之に事務員の給料其他諸雜費を加へて百萬圓を要すべく

來る四月上旬 神奈川縣主催の全國產業聯合大會に之を提案し東京、京都、大阪、愛知、兵庫、靜岡の主要各府縣の賛同を得たる上計畫通り實施さるゝに於ては遲くも今秋九月頃橫濱出帆の運びに至るであらう（橫濱）

供奉土產？

第二改造物の御爲になるやうな好い土產が何か御用を勤めつゝ分相當にあつたら持つて歸りたいとは思ひます云々（東京）

陸上競技大會

朝鮮體育協會主催

四月十日、十七日の兩日 訓鍊院の廣場で開催

大阪競技の第一豫選として

朝鮮體育協會陸上競技部は十六日夜南米倉町京城俱樂部樓上に於いて役員會を開き矢島第二課長、天野三井物產支店次席、小山諸岡工專敎授等十數名出席今春に繰上げ開催せらるべき陸上大競技會に就き協議を重ね左の通決定した

大會は 五月七日大阪に開催さるゝ陸上大競技の第一豫選として來る四月十日十七日の兩日京城に於て盛大なる大競技會を開催競技場は訓練院廣場の豫定である十日は二十五哩十哩マラソンを擧行此マラソンの、參加を許さず然も內地の走路が實地踏查の上、京城金谷間か京城議政府間かに決定せらるゝ筈である。十七日は會場でトラックフイルド兩競技の豫選決勝を行ひ競技種目は左の十八種である

トラックの部 百米競走、二百米競走、四百米競走、八百米競走、千六百米競走、一萬米競走、四百米リレー、八百米リレー、千六百米リレー

フイルドの部 走幅跳、立幅跳、棒高跳、走高跳、立高跳、円盤投、槍投、砲丸投（十六磅）ランニングホップステップジャンプ

大競技

を前に控ての競技であるからレコードを造る事に努め優秀なるレコード把持者は大阪の大競技會へ朝鮮の代表選手として送る筈であるとか

競技參加申込 トラック一人三種以下往復葉書に競技種目住所氏名學校名職業年齡等を明記し南山町三五朝鮮體育協會事務所宛に申込むべし 尚今回は特に競技參加者を廣く滿洲朝鮮の內鮮人に募り內地選手に較べて遜色のないレコードを示す計畫で當日出場選手全部には協會より參加章として銅牌を送る筈

連絡船缺航

海上風波の爲

海上風波の爲十七日夜釜山に入港すべき關釜連絡船對馬丸は缺航せる爲め翌十八日朝釜山發同船は出航せず是が爲め十八日一便十九日二便は岐丸十九日一便二十日二便は對馬丸となり二十二日迄循環運航すべしと

啞で聾であつた者が

自由に口が利ける

二十世紀の奇蹟はナポレオンかヘレンケラーかそれほどへ氏の事業は偉大である

啞で聾であり乍ら自由に對話が出來る…斯う云へば誰もが不思議に思ふであらうが實際生れながらにして啞であり聾であつた

栗田四郎氏は 目下京城府內長谷川町日本基督敎會內に居住してるが其語る處は頗る明晰、殆ど普通人と變らないのであるから驚く同氏曰く『練習の結果斯樣に談話を交換し得る樣になりました、談話を聞き分けますには對手の口の開き工合を卜なふて其發音を理解し得るのであります

眞に不具者の救世主

此の發音法を

學んだのは彼の有名なる英國リバプールのテーラー氏で七八年前に神戶に於て敎育せられたのです最も師のライト發音學校長ライト氏の間接援助も受けました、ライト氏は發音法を始めて啞で聾で盲目であるヘレンケラー孃に敎へて成功したのです、

ヘレンケラー孃は 其後大學に入り遂に卒業して、昨年春日本にも來朝しましたが十九世紀の一大奇蹟はナポレオンかヘレンケラーかと迄有名になつた、從來日本では手眞似で敎授練習したもので十分な效を爲さなかつた。ライト氏は目下東京芝區白金町明治學院の哲學の先生であるライシャー氏の當年

六歲の少女の 啞聾者である處から之に敎育する爲め來朝して成功す』云々

したので其の結果昨年四月日本に發音學校を設立することになり東京麻布聯合敎會內に日本聾啞學校が開きました此の學校の成績が大變に良好なので從來手眞似法で敎授して居つた東京の

官立盲啞學校 にても最近發音法に改めたのである、眞に我等不具者に取つて救世主であります

栗田四郎氏

婦人と家庭

婦人平和同盟計畫

女子も時代の趨勢に伴うて進まうではないかとの目的

櫻楓會員が中心になつて働く

女子大學の櫻楓會員が中心になつて昨年來婦人の平和同盟を組織すべく

屢々協議 を重ねて居たが略成程度の成案を得たので十四日午後二時半から麴町區上二番町のアルウィン氏邸で委員會を開いた。集まる者井上、上代、星野、大橋の各大學敎授及女子青年會の加藤、內務省の廿樂兩女史等に目賀田、大倉、田村、塚本、春山、髙野、澁澤各夫人外三十名の

婦人を加 へて協議しアルウィン夫人を座長に推し稍々十分協議の上吾々婦人は平和の爲に獨立した團體を組織し將來國の內外に向つて平和運動を起し此種の團體と連絡交渉を保ちつゝ共同の目的に向つて進むべく之には日本及び諸外國に於ける婦人並に婦人運動等に就き調査し

比較研究 を遂げた後更に適當なる方法に依り國際運動にまで進まうではないかと云ふ所で打切り署名會則其他內容に就ては委員を設けて研究する事にして散會した（東京）

學校から家庭へ

當面の準備（上）

新たに入學する兒童の爲 是だけは心得て戴きたい

來る新學年から府內の九學校に新に入學する兒童數は其見込數は千五六百名もあらうと云ふが之等の兒童は皆小さい胸には誇を滿け鞄を提た

登校姿 がちらついて其近づきを一日千秋と喜び待ちびこるもとそれぐ準備を施されてゐるが、保護者は宜くこの自然的な子供の純な喜びを心で學校生活を知らしてやりたい。處が家庭に於ける敎育の如何によりては此の喜びも學校に入るや否や、一朝にして傷けらる。それはつまり

生活上 の急變からくるものであつて、學校生活はいはば子供にとりては不自然な生活であり家庭の生活に比し殆ど個人的生活と云てもい、位である、そういふ處からこれまで特に家庭に於て、子供の所謂自我性を遺憾なく充たさしてゐると或る程度迄は規則的な學校生活には當然苦痛を訴へらるゝ譯で折角子供の勇んでゐた

憧れ心 も直に傷づけられ、學校を厭ふ樣な事にもなるこれは確かに家庭敎育の缺陷で御達の責任である。學校側に於ても新入學の兒童敎育は所謂學校生活の第一步であるから一面からいはば確實な上にも確實にせねばならぬが然し此の生活上の急變を恐れて初めの一週間位の間は只管學校に慣らす目的で、稽古ごともつかぬ

遊戲共 つかぬ事をやつて慣らされるが、それかと云つて家庭の親達は入學したら先生方がいゝ樣に躾けて下さるものと云ふ樣な漫然たる氣分を持つてゐる人も中にはないとも限らないが、之は非常な誤つた考へで當然の責任者であるべき筈の家庭の婦人は進んで小供の日常を學校生活に近づける樣に仕向けて行かねばなりません。實に學校に於ける

當分の 間の生徒の行動は殆ど家庭のものであるといつていゝ位である、然らば當面の準備として如何なる處置を取つたらいゝであらうか－

餘り殺到するので

滿鐵京城圖書館の決議

休日に限り學生はお斷りすると 中には不眞面目なる學生もある

滿鐵京城圖書館は最近一般登館者激增し殊に日曜祭日の如き休日には一般學生の爲めに座席の多くは占領され社員及學生にあらざる

一般外來者 は遠く遠方より來たもの、座席を得るに由無く空しく歸らなければならぬ有樣なので斯くては社員公開の趣意は云ふに及ばず一般公衆の主旨にも添はないから休日に限り一般學生（外來學生又は社員家族を問はず）の登館を謝絶する事に決したそれに就いて

係員は語る 『何分にも館內狹隘の爲お氣の毒ではあるが休日に限り一般學生諸君の入館を謝絶することに致しました御承知の通り今までの日曜の如きは多く學生の爲に座席を占められ

職をもつ者 は隨分迷惑してゐたのでしたが今後はこれ等の人々にも十分利用して戴かれる事と思ひます學生諸君には日曜以外の日を利用して戴きたいと思ひます學生の讀み物は眞面目だとも云へませうが中には隨分不眞面目な學生があつて手古摺らせます』云々因に二十日の日曜日から勵行するさうだ

紹介

秩父屋の大島銘仙賣出 近來銘仙類の需要激增につれその柄向きも著しく進步を示し常に流行の中心となれるが殊に大島銘仙はその質體に於て本場大島に遜色なき品質なるが今回京城本町ちゝぶ屋に於ては新柄多數着荷したるにより販路擴張のため特價一定金四十五圓均一を以て賣出す由

眞夜中

鍾路小學高等科一年 小杉スミ子

ふと目をさますと、あたりはしんとして物音一つ聞えぬ。この靜けさを破つて時計は二時を報じた。こわぐ雨戶を明くれば、美しく無數の星が夢の下界を照して守つてゐる。枯木は寂しげに庭にたゝずんでゐる。あたりの人家は今は夢の最中であらう。我に歸り、雨戶をしめ、床にくれば、弟のむじやきな顏、今は何を見てゐるであらう。私は橫になり、樂しき夢路につた。

昨日の事

日出小學校二年 野村千代子

昨日は朝六時におきて、かほをあらひ、ようじをつかつて、あかちやんのおもりをしました。あかちやんは、もう四つなので、あかちやんとはいはれないやうです。それですから、もうあかちやんといふのをやめて、やすをといひますと、やすをではないあかちやんだといひましたので、みんなで一度にわらいました。その時あかちやんは、いやよくといつておこりましたので、ほんたうにおかしくなり、あかちやんはおかしなことをいふといひますと、どこかへかくれて、いつしやうけんめいで、自分ながらわらつたのはへんなことでした。

友の死

南大門小學校三年 成田達

それは去る一日の日であつた。思ひがけなく友達から水沼君の死を聞いたのであるが、僕はうそではないかと思つた。すべて人間の運命は、わからない。人間は死をのがれる事が出來ないのである。水沼君は運命の手にかゝつて、つひに此世を去つたのである。僕は此時程さびしく又かなしく思つたことはない。あの元氣なすがたは、今でも目にありくとうつて、わすれる事が出來ない。あゝ眞の友なる水沼君。

童謠

朝鮮こま

日出小學校五年 李達宰

ぴんと一むち
あてゝやると
くるくくと
おもしろく
こまるこ一むち
またあてる
またくるくくと
きもちよく
わたしのこまは
小さくて
くるくくと
よくまはる
わたしはこまが
大すきだ

毛をはやす博士の藥

△醫學博士田中友治氏創見 △フミナインの完成と靈効

■早禿と晩禿 生れた時は同じやうに頭に毛がありながら中年前後からいつ脫けたともいつ切れたとも知れずほつくと禿る人もあれば、五十の坂を越しても鬢髮一綜亂へず壯者を凌ぐ人もあつて皆これは性分だとして今日迄は斷念めて居たやうであるが、世の中が日々進步するに從ひ『毛のなき處に毛を生やす事は絕對不可能』のものとなつて一同安心する事が出來るやうになりました。

■毛の無き原因 人間の頭を土壤に譬へるのは卑近の譬へかも知れぬが何程種を卸しても土壤に肥料の成分がなければ絕對に芽を吹くものではないと道理は一つで、毛が脫ける又全部禿けるといふのは毛ものに罪があるのでなく毛を生ず根本の毛母毛嚢が毛を發育させる機能に疾患があるとか寄生菌の爲こと發生を枯らされるとか言ふ何れも皆部の故障であつて丁度瀕の瓦砂や火山灰の田に米が出來ないのと同じ道理であります。

しめ丁度春から夏へかけて引き切りなしに芽を吹き葉ね繁る雜草のやうに素性の良い毛を生やして漸々衛生長育せしめる靈效藥

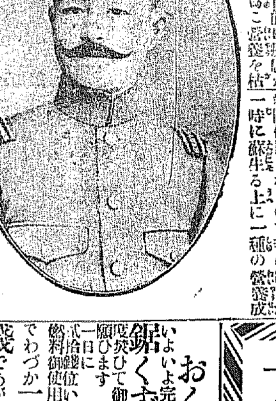
▲靈妙、靈面な其奏効 一體毛の生じないと云ふのは、前にも言つた如く毛根の疾患ではあるが、つまり血液循環が部分的に停止する處から毛母毛嚢が萎縮し毛根の生理的作用が無くなつた結果で彼の男女特に婦女子には往々あるべき處に毛なく又產前產後に脫毛し以來どうしても舊の如くならないとか腫物の痕が禿るのも皆毛根に對する血行機能の故障が因をなしてゐるのであります フミナインは博士の新研究になる一種の刺戟によつて血行を興奮促進させ、循環した血は更にフミナイン獨特の淨血成分で清く新しく新陳代謝されるので毛生組織が一時に蘇生する上に一種の營養成

■學者創製の毛生劑 賣藥中でも毛生劑等は一寸目先が變つて居るので今日までに隨分色々なものが飛出ました、時に買かぶつて失望せられた方も少くないやうですが、而し玉石混淆は避けて下さい、今當時提供しようと云ふ毛生藥はそんな權威のない無能なものとは違ひ本邦皮膚醫學の泰斗前東京帝國大學敎授醫學博士田中友治氏が毛の疾患に就いて十有餘年或は敎室に於て、或は自己の醫院に於て或は幾多の毛髮疾患者に就いて苦心研究せられた腦漿の結晶が端しなく玆に具體化して發見創製せられた生毛藥フミナインでございます。

▲殺菌と淨血と營養 フミナインは飽迄も最新學理に立脚し臨床上皮膚の組織に合致せしめ人各々の皮膚の上に生ずる諸種の病勢を顯すもので毛母や毛嚢の微弱な機能を補つて寄生菌を殺すに有効な適度の殺菌劑を巧妙に配合し、專ら毛根を營養する傍、血液を清め其循環を旺盛ならしめ毛根に補給する營養血液分が頑變に配伍されて居るので一度萎縮した毛根を復活せしめ

分により毛母毛嚢の生理的作用を漸次發揮せしめ毛根を復活せしめ且つ靈妙に毛生の目的を達するのです、かの恐るべき流行性禿髮病即ち錢坊主と云ふ病は一種寄生菌の作用であるがフミナインを塗れば此の殺菌成分の爲め寄生菌を撲滅し完全に脫け毛を防ぎ一旦脫けた毛孔からドシく生へて來ます、又脫け毛症で徐々に氣の付ける程毛の脫ける人、乃至は腫物禿、或は生れつき毛の少い人、眉毛、生へ際の薄く恰好の惡い人、產前產後の脫け毛、男子の帽子禿、髯の薄き人、男女のべき處に毛のない人は今すぐフミナインを塗用して毛生の喜びを共にして下さい フミナインを塗けて生へた毛はフミナイン含有中の特與の成分によつて前にも增し黑く艶々しく且一旦生へた毛は脫けるとかチヂれるとかの憂は更にない申し分のない毛劑であります。

フミナイン定價九十錢、一圓六十錢、三圓、五圓五十錢、全國到る所の藥店にあり萬一品切の節は代金を添へ發賣本舖へ御註文あれ用法書添付小包便にて急送す



發賣本舖 東京藥院 東京芝愛宕町二の一 振替東京三二八三二番 電話芝一八七四番 大阪老松町三の四六 振替大阪五〇八一八番 電話北一三七八番 東京藥院

● ハガキで申込次第詳細說明書進呈す

二月二十日より 五日間 新柄着荷 モスリン友仙デー 大幅 一尺五十八錢 小幅 一尺二十九錢

京城本町 ㊂ まる三吳服店 電話一五七番

おく樣がたへ御願申ます いよいよ完全にできました 錦くず竈 ぜひ共一度焚ひて御試を願ひます 一日に弍拾錢位いの燃料御使用の家庭でわづか一二三錢であがります又竈は昨年より苦心の結果非常に完全にできあがつて居りますから二十年は大丈夫御使用あつてこわれる心配はありません 實に家庭おだい所の經濟の大王であります御注文はハガキを下され次第に（何升だき御報願ひます）御宅まで御屆致ます此竈の特長は一度つめをば三四日は焚ます御飯も十分間で自由に消せます燃料（錦くず）は新義州に特約店がありまして弊商會へ日々送つて來ます故どんどん配達致ます

新案特許 錦くず竈 製造發賣元 京城府本町四丁目 根岸商會

◉御希望ノ御方ハ葉書ニテ御申込被下度候

大分セメント 出張所

ポイント、クロツシング 鐵道用品 機械器具 專門製作修理

京城府漢江通七番地 龍山工作株式會社 龍山電話六二八番

特約店 京城府漢江通十三番地 槌本商店 電話五六三番

大分セメント

音樂會 …… 育會主催の第一回音樂會は十八日午後七時より大和座に於て開催の筈なるが當日は內鮮人並に …… 第一部 …… 第二部 三重合奏、ザアイオ ……

……市内黄金町一の一四七鈴木……方藤田隆平（三……）京畿道……郡小波瀬村字新浦當時住所不定多門（……）

本町署 で取調を受けて居たが十七日檢事局に送られた犯人石田は多門と共謀の上……京城に入込み京城旅館に滯在夫婦氣取で……本年一月五日四人連れで……に引越し驛前旅館に……で黄金町某株式仲介店から千七百六十四圓を

詐取し 多門は内五百圓……まで預りて居た……兩名に……一方石田は兩名が逮捕されたこは……に檢擧取調られて居る、黄道南（三……）金承七（……）は東大門署……から四千圓を受けて……軍用銃百挺彈丸二千五百發を……朝鮮獨立を夢み奉天通化新縣入獨立團の首魁賢相烈に引渡し方に居を定め不穩文書を配布し……

火事類々 十七日午前十時……

大邱の音樂會 慶北敎……プログラムは左の如し ▲第一部……

四月御歸鮮の李世子殿下と妃殿下

陽春四月＝妃殿下御同列にて 王世子殿下再び御歸鮮

李王殿下の切なる御希望で 方子妃殿下と御對顔の爲め 御成婚御披露の宴催されん

過般故李太王殿下大祥祭に際し御歸鮮相成りたる王世子殿下には御勉學等の關係上御滯城の間は極めて短く御祭典終了と共に匆々御歸東相成りし爲め在鮮民衆の遺憾左こそと察せられたるが確かなる筋より漏れ承る處によれば殿下には來る陽春四月妃殿下御同列御歸鮮の事に確定し居れりと右は專ら李王殿下が切に方子妃殿下との御對顔を御希望遊ばされ御懇に御口に遊ばし其御胸中を漏されたる爲めにして御歸鮮の御日取は尚不明なるも多分漢城全都の櫻花爛漫たる二十日頃と相成るべく愈御歸城の上は傳へられたるが如く在鮮文武百官を御招待、盛大なる御成婚御披露宴をも催さる、模様なり（東京特電）

阿片問題を提げて政府の急所を剔る

證據を握つて起つた國民黨の決議案

國民黨は官紀紊亂決議案を提げて十七日政府に突擊することになつたが其案には『内に官紀を紊し外に國際の信義を紊る』との數項が掲げられてあるが何れも的確なる證據を握つて云ひ逃れる餘地を與へないで

手痛い 揞拔み貿はせずんば已まぬと意氣込んで居る中にも阿片拂下事件は國黨の八田鮎川大口の三氏が調査した結果確實な證據を握り居る其の内容を示すと先づ阿片賣買の成立から掲げねばならぬ元來關東州の阿片は

小賣は 支那人經營の慈善堂（阿片中毒者を治療する所）戒煙部即ち阿片總局に於いて取扱つて居るが支那人は名義だけで日本人が其の全權を握り民政署長が是を監督して居る其の取扱ふ阿片は三井物產が波斯方面から輸入するもので三井から買入た額と總局が小賣する差額は

民政署 の收入として地方費に繰入れられ外に滿洲國……から密輸された小額の阿片も總局に於て同樣の扱びをして居る其處迄の所は別に官紀紊亂と認むべきものはないが別に總局から賣額に賣渡しを受けて關東州内に販賣して居る特賣人（支那人名義日本人經營）と官邊との關係に多大の醜事實が潜んで居るのである

國民黨 の前記三氏が證據として特賣人等七人から沒收した收納簿に依つて調べると大正八年八月から大正九年三月迄總局から間斷なく下渡しを受け其の間に古賀拓殖局長官の腹心なる浦原敬助なるものが介在して殆ど收益なれば七割三井物產からのものならば

八割の ものを懷中にし幾に引致せられた總局理事某小畑貞那と分配して居たので沒收した帳簿の上で見ると八萬餘圓を集めたことが明かになつて居る是は國民黨が摑んだだけのものだが特賣人の中に憲政會系の連中が首を突つ込んで居る隨つて是を取調べた曉には一層事件が大きくなるだらうと稱して居る（東京電報）

死亡者激增

滿洲里の鼠疫

滿洲里出張中の浦鹽派遣軍參謀依田少佐よりの報告に依れば滿洲里のペストは益猖獗を極め患者二十三名（内六名は路上に斃れあり）其他患者十名あり從來シャライノールに於ては最近一二十名乃至五十名の死亡者を出しつゝあり滿洲里に於ては露人のペストに罹るもの殆どなかりしが最近に於ては增加し十日の如き死亡者露人支那人ミ相半ばすこ

東京驛に於ける悲痛なる告別式

閔元植氏の亡骸を朝野の名士見送る

新日本主義の爲に殉じた閔元植氏の死體は隨行員久能軍吉氏外數名の近親者に守られつゝ十七日午後五時廿分東京驛發特別列車にて遙々歸鮮の途に上るべく悲しき旅路の姿となれり先是故人の骸は白木造りの寢棺に納められ此日午後四時十分より東京驛降車口待合室に安置せられ原首相代理を始めとし水野政務總監、小田國政委員總裁、古賀拓殖局長、宇佐見勝夫、一宮房次郎、加藤定吉、牧山耕藏、各代議士及び松平東拓理事其他總督府各局長等幾多官民有志參列悲壯極みなき告別式を擧行せるが列車の東京驛を發するに際し前記の諸氏何れもホームに見送り一痕の紫煙を沖空に留めて車影夕靄の鐵路に消ゆる迄一同名殘りを惜しむが如く哀愁の視線を投し居たり（東京特電）

閔元植氏の死と國民協會の今後

國民協會副會長 金明濬氏談

國民協會々長閔元植氏の訃に接し同副會長の善後策に就て聞くに同氏は語る 今度閔會長の遭難は全く我々の爲に貴い血を流したものである國民協會の善後策に就ては會は一個人の會ではない

主義の集り であるから會長が主義の爲めに斃れても我々は益、奮發して主義の爲めに尚ほ一層努力する覺悟です此れ即ち地下に眠れる會長の靈を慰むる所以である而して會長の努力する問題は匆卒の出來事ですから未だ具體的の成案は無いのですが何れ

葬式を濟まし た後で改めて具體的の成案を作成する積りで當分私が代理をする考へです而して時事新聞は少く共現狀維持に努め尚ほ行く〳〵は擴張し度い考へです更に角會長の血は我々に勇氣を與へて與る興奮劑であつたのであります我々は會長の死を悼むと共に益努力する決心であります

幼にして書を能くし神童で通つて居た

富豪の娘に想はれた閔元植氏

京畿道警察部 金警視談

閔元植氏を失つたのは我々民族の大きな損失です……思ひ出すと古い事ですが今から廿年前私の故郷平安北道揚德邑内に京城の閔童だと云ふ辮髮を後に垂れ眉目清秀の鮮童が來ました十六だと云ふ年齡に似合す書は秦晴しいもので誰も其の筆蹟には感心して

神童だと 持て囃され多くの家々で騒なぞに其能筆を揮つて貰ひました、此評判を聞き傳へた私の父が閔童に逢ふと成程感心な少年なので父の言葉で私も驢馬に乗つて邑内へ行き其鮮童に逢ひましたが此時私は十二でしたがスッカリ感心させられました、實際姿なり顏立なり物腰なり何れも立派な少年でした此時に邑内に閔某と云ふ富豪の名門がありましたが此家の十七になる

美しい娘 の婿君を探してゐる折なので閔某は是非閔童を婿にと望み私の父へ相談したのでしたが父は閔童は田舍に置くには惜しいから斷念なさいと思ひ切らせましたが閔家では當の主人も十七の娘さんも閔童にスッカリ惚込んでゐるので愈斷念させる迄には私の父も隨分骨を折つた相です。止むなく閔某は金三百圓を名もない此閔童に贈り

勉學の資 にしやうとしましたが閔童は此三百圓を悉く郡衙其他の小人共に分與して自分はホンの小遣ひ錢のみを囊にして京城へ向つて徒歩で歸りました閔童こそ今日の閔元植氏其人で實際其時分から神童として其偉大な點を示してゐたした此ローマンスも今は最う悲しい追憶になりました

特旨を以て陞敍

故閔元植氏を

中樞院副贊議閔元植氏危篤の報天聽に達するや特旨を以て正五位勳四等に敍せられ十七日宮内省より中樞院贊議に陞敍の旨齋藤總督宛に通達ありたり（東京特電）

東宮御渡歐御延期の上奏文を奉呈

頭山、寺尾、內田三氏から

東宮殿下御渡歐御延期の上奏文を奉呈すべく頭山滿、寺尾亨、內田良平の三氏は紋付袴にて十七日午前十時四十分自動車にて宮内省に出頭山下御門にて自動車を降り係りに案內せられて紫紺の伏紗に包みし上奏文を白木の三方に載せ內田良平氏是を捧げ頭山、寺尾兩氏に衛られて內大臣室に入り御延期の上奏文を奉呈せるも書式に違法の點ありし爲め改めて奉呈することゝし午前十一時十分自動車にて退出したるが十八日夕刻より丸の內中央亭に於て右に關する打合會を催す筈なり（東京電話）

閔元植氏の遺骸

十九日夜着

東京に於て橫死を遂げたる閔元植氏の遺骸は十七日列車にて下關に着し十九日朝釜山着同夜急行列車にて京城着の豫定なるが南大門驛にては右の爲め一等客車一輛を聯絡する事となれり

總督代理で出迎へる

松永外事課長が

東京驛ホテルに於て兇刃に斃れたる閔元植氏の遺骸は夫人嚴彩德氏其他に護られて十七日夜東京驛出發、歸鮮の途に就いた由にて十九日午後七時五十分南大門驛着の豫定なるが齋藤總督は特に總督代理として松永外事課長を水原迄遣して出迎ふる筈なり

大陰謀事件近く發覺せん

不穩文を撒いた犯人の見當つく

旣報帝國劇場及び有樂座の三階樓上より不穩の檄文を撒布したる犯人は爾來警視廳に於て極力搜査の結果略ぼ○○○の仕業なること判明せるが本月初旬又もや戶塚大隈邸内に不穩の文書を投じ去れる○○○あり早稻田署にては殆ど不眠不休の姿にて八方嚴探中なるが該文書は前記帝劇樓上より撒布せる檄文と筆蹟全く同一にして旣に二三の手がかりあり近く犯人逮捕の見込なりと云ふが該檄文の背面には由々しき不穩の企てあるが如く搜査の進捗に從つて更に重大事件の發覺を見るに至るやも知れず

出獄の日の悲喜劇

女一人に男二人

不義をした女の出獄を本夫と姦夫が出迎へた

……警察の捌きで本夫の勝利……

西大門監獄に 苦役

江原道伊川郡安峽面邑內里一九二金朝鮮（二五）は夫ある身にも拘らず近所に住む李得山（二八）と共夫の目を盗んで不義を重ねて居たが昨年遂に本夫に發見告訴され金朝鮮は懲役四ヶ月李得山は三ヶ月を言渡され何れも西大門監獄に苦役し李は先月出獄金朝鮮は一昨十七日出獄した豫て出獄期を知つた李は衣類を持參し西大門監獄門前に待ち受て居る處に本夫金大吉も亦出獄通知に接し衣類を携へて西大門監獄を訪れたが門前でピッタリ會つた兩名は新たに嫉妬の焰を燃やしつゝ金朝鮮の出獄を待つて居た軈て苦役に窶れた當人の姿を見るや兩名は

我を忘れて 走り寄らんこしたが側には嚴めし看守の附添つて居るので躊躇して居るうち本夫は先づ進み出で、身柄受取の旨を申立てたる李も亦出迎への旨を傳へるので監獄では如何に處置すべきかに當惑して遂に警察に引渡す事となつた終警察に來た金朝鮮は飽迄本夫を振つて振り拔き李得山と一所に歸ると許り駄々を担ねてゐたが當局としては

姦夫姦婦を 一所に歸らす譯にも行かず又李と金とは犬猿の如く途中爭鬪の恐れもあれば肌ある朝鮮を說得せしめ本夫と歸らす事にした夫金は幾度か叩頭して朝鮮の手を取らん許りにして警察を出て行つたが李は折角持參した姦夫の衣類を抱へてすご〳〵一列車に運れて歸つて行つたが朝鮮は姙娠八ヶ月の身であると云ふ

日本軍が間島から撤兵したら

宗教團體は如何なる？

某間島歸客談

間島に於ける朝鮮人の宗教並に類似の團體は一般の耶蘇教、安息派、天主教、天道教、侍天教、青林教、濟愚教等であるが本來青林教は陰派時代から北咸南の

移住者が 押し擴めた關係上表面に現れた勢力は微々たるものであつたが琿春事變以來日本の出征と共に勃興の機運に向つた昨年京城の總本部から派遣された同教々主韓唔（即ち韓秉心）及金秀衡の兩氏は昨秋の琿春事變を機こして本部を龍井村に、支部を頭道溝、局子街に置き軍隊、警察を背景に不良徒輩の歸順を慫慂し其の

入門の證 として憑票を給與し入教金として金五十錢又は一圓（高い時は五圓）を受取りつゝあるが十二月一月を盛りとして日に數十名數百名の入教者があり今は十萬又は十數萬と號し間島第一の盛況を示してゐる併し其等十數萬の者を眞正なる教徒と見做すとが可能であらうか？恐らく其れは名簿の上に止まる教徒であらうと思はれる何こなれば所謂

其の教徒 なるものは例の呪文さへも碌々知らないもの計りであるからである。然らば彼等信徒は時々會合して東學の研究でもなしてをるかこいふに絕對に左樣な事なく、たゞ青林敎の憑票さへ持つて居れば除りに危害（日本側から）を加へられないからこいふ爲め……即ち

彈除けの 爲めに入敎してをることが判るからである、若し此際日本軍が撤兵するやうなことがあつたならば青林敎もそれまで、あつて復元の默阿彌に還るであらう天道敎は騷擾の當初から琿春事變までは却々盛であつたが日本出兵と共に著しく減少した之れは天道敎徒であるこが判るこ一般並に軍隊に

誤解を受 け易いから皆侍天敎青林敎に轉じたが之又果して眞心から轉敎したか否やは分からない。耶蘇敎各派も略大一大變動を見た時でなければ道敎こ同様であるが安息派は殷神父が來て勸說して廻つたので幾分は恢復したやうだ濟愚敎は一般から

恰も軍隊 の探偵でもあるかに解せられてをるので、何か果はあるまいかと慨れてをる

不逞團結合せん

露國過激派と通じて

洪範圖は部下に狙擊されて負傷

吉林省一帶の地方に於て著名なる不逞の首魁たる所謂軍政署總裁徐一、軍司令官金佐鎭、北路督軍府首魁相明等及洪範圖一味賊魁等は各自其部下全部を率ゐ露支國境附近

露領小秋風 に集合し各派併合して大韓國總合部なる團體を組織すべく露國過激派と通じ以て大に勢力を挽回し捲土重來の擧に出づべく計畫中なるが其の方法として再び大韓獨立を宣言し機關新聞を發行して排日の機勢を煽り各地に派遣員を

同志の糾合 募集に努め且露內地へも侵入せしむる豫定なりと而して該派員は一名乃至二名宛にして鮮裝又は支那服をなし過激なる行動に出で目的を達成に力むべく日下各派の人員約三千にして小秋風の鮮人八百餘戶より彼等の給與を擔當せる趣きなり而して洪範圖は日本軍こ

交戰の結果 負傷し一同は時羅子溝に引揚げ治療中途一同等の擧に賛同し素志を貫徹すべく小秋風に移動したりと云ふも負傷の事實は部下に狙擊せられたるもの、如し（間島特電）

煙に卷かれて死す

通義洞の火事

十八日午前六時卅分府內通義洞六九穗積錫方溫突より發火せる爲が早朝の事とて同家內に在りたる穗積錫氏妻金氏（六三）雇女李氏（三九）同人私生兒李上基（二〇）の三人は何れも朦々たる煙の爲、脫出する事も出來ず遂に窒息し朝鮮建平家三間を燒失漸く鎭火したるが右三名の假死者を發見し直に附近の廣州病院に收容應急手當を加へたるに金氏は快復せるが他の二女は遂に絕息したりと

天然痘發生

十七日市內明治町日の丸旅館投宿人全北……（三七）は天然痘に罹り……病院に收容同旅館は大消毒を施したり

遺骸出迎

官民多數に上らん

故閔元植氏の壯烈なる橫死を悼む總督府有志及び京城內鮮官民多數は十九日夜入城すべき故人の遺骸に對し弔意を表する爲南大門驛に出迎へる由なれば當夜の南大門驛頭は數百の官民嚴肅なる哀悼の裡に遺骸を迎ふべし

家族慰安會 龍山消防組にては十六、七兩日に亘り家族慰安の爲め日下開盛座に於て好評を博しつゝある女優劇總見をなせり

女事務員募集

高等女學校卒業程度の事務員を募集す希望者は履歷書携帶來社あれ

京城日報編輯局

演藝 ◎龍山の少女劇 十六日夜から龍山開盛座で開演中の少女劇一行は近來にない人氣を呼んで居る從來龍山興行で成功したこと稀であるのに此の一行は不思議にも人氣がある

新柄 著荷
本場より直送
大嶋銘仙
正價金四十五圓均一
品質に於て 價額に於て
京城本町 ちしぬや

增訂 朝鮮語會話
總督府囑託 西村眞太郎 島高商教授 山本正誠 共著 三六版クロース 五百頁 定價送料共金一圓五十八錢
本書ハ總テ受驗ニ必要なる會話釋文及試驗問題を蒐集編纂せり獨習用こして初學より專門的に練習せんとする人々の好伴侶たり
京城本町 ウツボヤ書籍店 振京二貳二參 電二五二七

りん病 消渴 病妙藥
七代自家傳秘法東京某家ノ淋丹……
吉澤德次郎商店 京城吉野町一 電話一五一六 振替七三八六

活版植字工三名 校正係一名 右募集ス
平壤旭町 奧田洋行

購買……入札……
朝鮮總督府遞信局

仁川支廳

商業登記公告
……

極上毛布 製造からお客に
毛布及原毛の大暴落と金融の逼迫の爲商業取引の不安は一般に……製造元から仲買問屋小賣店と云ふ順序を拔きにして直に需要者へ直取引をなす……東京市日本橋區……毛布製造元關谷商店……
鼠毛布 茶毛布 白毛布 赤毛布

實物廣告 原價提供
通學用改良小供總ゴム靴
裏布入 總ゴム靴
……
ハリマヤ商會 大阪 振替大阪四四四六五番

最上醬油
龍
キッコーリウ
醸造元 日本醬油株式會社

京日案內 番外
●集金員入用 確實ナル保證人アル者 ……仁川支局
讓店 ……
ドライクリーニング 但シ毛織物無水洗濯 京城長谷川町……洋服店
●觀相 石龍子先生直傳 ……京城本町五丁目……
毛皮なめし並に仕立 ……京城本町二 電話長二〇六五番
▲ひきがへる 何種に限らず御持參下さる方は高價に買受ます 京城南山町一ノ八 曾我部忠太
邦文記者至急入用 志望者は來社 京城府貞洞二十八番地 シンガー裁縫機械……
▲社員見習募集 資格中學卒業程度 黃金町四丁目電車の……日本自動車株式會社

慶安太平記

第一〇三席 小金井芦洲講演

甚『馬鹿な、幾ら俺が足が達者でも天狗樣ぢやあるめゑし、お前さん知つてるでせう小田原で買つたのを 傳『あれか 甚『でけす、無い物を算段をして置いて女中が無ねと言ふのを幸ひに出る時は懐中へ捻ぢ込んで往つて歸りに斯うして大ビラに下て來たんでけす 傳『ぢや何んに往つたのだ 甚『斯んなことを實はねえと表に出悪いから故意とャ・背つて使ひにやつた、素より吉田の宿に布片の草鞋なんぞありやアしねえ 傳『へエ… 甚『チョイと往つて仕事をして來たのでけす 傳『仕事をして來た 甚『ェ』 傳『又何か殺して來たのか 甚『冗談言つちやア不可ねえ、殺して來たのぢやありませぬ、マア好うございます、飲みませう熱燗好くね…… 傳『イヤもう酒は止めだ 甚『毎度言ふが體は大きいが眞個にお前さんは膽ッ玉が小せえね、こんな事に驚いて居ちやア仕方がねえ、マア萬石積の船に乗つた氣で安心をしてお居でなせえまし、サ、全く飲めないのなら飯にして一ト寝入りやりませう、モウ二タ時ばかり經つとね、此方ぢや此の宿を立たねえと言つても宿屋の方から手を突いてお立ちなすつて下さいと言つて來ます 傳『嘘を吐け此の野郎、出口入口に關門が立つて出入を嚴重にし泊りの者は一々改てからでなければ立たせないと…… 甚『[illegible]刻でせう 傳『ウム 甚『其の口の下から此れから二タ時ばかり立つと此の宿お怪我のねえ間に早くお立退きを願ひたう存じますと言つて來ます 傳『夫りやアそういふ譯だ 甚『全三十六箇所に伏せて來たものがある 傳『何を伏せて來た 甚『此吉田の宿は粉末微塵になつて了ひます 傳『粉末になる、地雷火でも伏せて來たのか 甚『マア好うございます、些とも埒が行きませぬね、ウンと食つて飲んで充分に置かねねと立つ時に困りますぜ、草鞋を脱いで床へ這入つて一ト寝入り 傳『草鞋を穿いて寝る 甚『エ・夫れでねえと立つて與れと來時に手後れになりますマアく、小僧のやる通にやつてお置きなせえまし 傳『何うも貴様は大膽な奴で俺も容易な奴ではねえと思つては居たが、是迄の代物とは考へなかつた 甚『ハヽヽ、然ですかい、マア小僧に萬事を任してお置きなさいまし』と酒を飲み飯を喰ひ、軈て身仕度を嚴重にして、草鞋を付け、宿の者に見られないやうに床へ這入ると 甚『グーックグッ』と寝てしまつた、傳達は呆れて其の寝顔を打眺めて居りましたが、堪まり兼ねたものか手を伸ばして 傳『コレ起ろく 甚兵衛 甚『ア・煩せえなア、僅か二タ時ばかりだから悠然寝やうと思やア起すんだもの、寝て置かねえと翌日の身體の工合が悪くつて仕方がねえ 傳『夫れア尤もだが、貴様の先刻言つたことが腑に落ちないからどうも寝られない 地雷火でも伏せたのかと言へば、マアようムいますといふ、全體何ういふことになるのだ 甚『へエー夫れぢやアお話を致しませう、昨晩方に宇津の谷でやつた仕事、もう此の吉田まで嚴重の取締り、流石に伝も其の退いのには落合ました、さうしたつて三日は猶豫があると思つて居た奴が、相手が紀州様だけに命に明かしての此手配り、モウ出口入口は蟻も通れねえやうな關所が出來て居る 俺も先刻それとなく見て來て嚴重なのに驚いた位でございます、就ちやア此の桝屋に旅人改めの役人が乗込んで來れば、兩掛けの中には十兩箱が二つ這入つて居るでせう……』

家庭衛生

カテイ石鹸の好評

クラブ化粧品の總本店として有名な中山太陽堂發賣のカテイ石鹸は純良石鹸の製造に四十餘年の尊い經驗を積んだ同店の英人技師ウエンライト氏が其の製造を擔任し冬も顔の荒れぬやうに特殊の原料と特殊の製法で出來て居りますから毎らお使ひになつても肌の荒れる御心配はなく生地は段々美しくなり床しい花の香が永く身につきますので近來非常な評判ですが目下同店では東京、大阪、京都神戸、名古屋などでカテイ石鹸の品質優良宣傳賣出しを舉行し素晴らしい人氣を呼んで居ります

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話三二五八番

二月二十日

（舊暦正月十三日） ▲日曜日 ▲甲寅 ▲六白 ▲晦剣戌亥 ▲先勝 ▲星宿 ▲建

▼六白▲何かにつけて後悔することある日堅固に守るを可とす
▼七赤▲平かな日午前より物事調子づくべく何に用ゐても吉
▼八白▲面白き日常の事は素より新しき企事も亦一層に有利
▼九紫▲我意に逆らふ問題多く手出しすればするほど損失の日
▼一白▲華やかにして威勢よく商取引有利藝術にも上達を見る
▼二黒▲願望成就する日なるも調子に乗り過ぎるは宜しからず
▼三碧▲不面目千萬なる事ある日新計畫見合すべく自重が肝腎
▼四緑▲冷靜なれば自然發展すべきも焦つては大なる災招く
▼五黄▲何事に依らず思ひの儘にすらくと進み吉事續出の日

花の雲

トキワ講 波留元 治

將棋新手合（四）

於東京芝區島森書樓屋旅館

平手 先 ▲田中準之助（東京） △高橋藤之助（京城）

（圖は前號指了迄の局面） △持駒 高橋氏 歩歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
銀	桂						桂	香	一
	飛				角	金	王		二
[illegible]		銀	歩	歩	銀		歩		三
	歩								四
		歩	歩						五
	歩	歩	歩				歩		六
歩	歩	銀	金		歩	銀		歩	七
		金	角	飛					八
香	桂	玉					桂	香	九

（先手持駒 歩）

▲八八玉 △六五歩 △三六銀（リ） ▲七三桂 △三七桂 ▲六六歩 △同銀 ▲六五銀 △四五銀（ヌ） ▲六六銀 △同金 ▲六五歩 △四六角 ▲六六歩 △七三角ナル ▲六九銀（ル） （以下次號）

講評 木七段講評

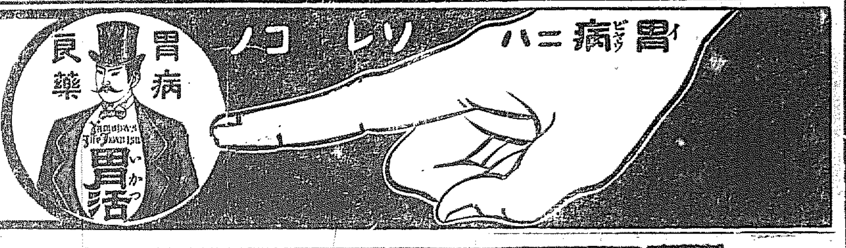
（リ）三六銀は惡し四六歩と指處なり
（ヌ）四五銀は惡し此處二四歩と玉頭を攻むる處なり
（ル）六九銀打ち强き手なり

奉天より

◇日本の政治家でも實業家でも……のが思想なき今日の滿鮮の狀態であり日支の現状ではした古强者こそ日本から行けば早速日本の冠に入る樣に日本こ那が問題されたいこか盛にお喜ぼせを云ふてる
◇是れ迄互に雙方が鄕し合つた其が心の内や口先計りでなく實行に向かつて進むに造作のないぬ。▲此の不思議さをウーと反むい見らさいらく[illegible]お互に大の禁物であり空虚空罪惡であるこ云はねばならぬこ同經營も發展も本調子に乗つては來ないのみならず相互に失ふ處下しても實行に向つて進まず狀を以て推移せんか災は不測處を容ばぬこか古曾線の何こかこ云うてカんで見てもそれでは追[illegible]

安東の火事

安東縣四番通り九丁目四番地支那人宮子[illegible]棟二千戸[illegible]五十分頃火もたり此の火災と際[illegible]



胃病ニハソレコノ帖佐博士ノ推奨スル五大軍醫ノ合議製藥 評判ノ……

胃活ヲ用ヒ玉へ

▲胃病の兆候
▲胸さきつかへ胸悪く
▲胸先へさしこみ
▲食進まず又進み過ぎ
▲臭きゲップ出で
▲飲み食ひすれば痛み
▲胸腹痛み、生唾出で
▲通じあしく生水を吐き
▲時々腹下り逆せ強く肢體する等

▲右胃病の症狀ですから捨て置なく胃活を用ひ玉へ 胃活は容量少く容器も美なれども

効能本位なり

◎弱は必ず思ひ立たる時買玉へ ◎藥は可成高きものを買ひ玉へ

定價 一圓五十錢 三十錢 二十錢

本舖 東京 大阪 山田安民藥房 ◎全國各藥店にあり

有田 請合藥

りん病 ばい毒

特別八圓 四圓 並三圓 送料十二錢
特別四圓 三圓 並二圓 送料十二錢

◎痳病藥王藥は治痳劑として梅毒藥王藥は驅梅內服藥として醫藥學上最有効と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈

◎あらゆる治療を盡すも効なき患者は兎に角一度來談あれ

本舖 東京 大阪 有田音松 東京日本橋通四丁目 大阪心齋橋筋本町

發賣所 有田ドラッグ 京城南大門外電車通

朝鮮專賣所 有田ドラッグ 長電話二五六七 振替京城四六七

滿鮮專賣所 京城黄金町電車通 全羅路十字街 龍山三角廣場 釜山辨天町二丁目 群山東榮町 木浦榮町 元山本町二丁目 平壤郵便本局前 鎭南浦三和町 仁川宮町二丁目 大邱弓町停車場通 咸興本町二丁目 晉州大安洞 安東縣四番通五丁目 長春祝町五丁目六 奉天松島町 撫順高砂町二

滿洲專賣所 大連岩代町磐城町角 有田ドラッグ

にせドラッグ お沢山 有田ドラッグにて 有田音松製を御買取あれ

有田音松

美乳

皮膚の守護神は本品！

新製の日本に初めて出來た美乳は皮膚に取つて無二の營養料であります 新陳代謝止む間なき皮膚の機能の營養料であります、と同時に内面組織を白化し美化するの作用を有して居りますからその證據にお齢が寄つても小皺の寄らぬ何時までも生々した白色美を發揮し、また寒さに遇ひましても少しも膚荒の心配がありません、婦人ばかりでなく男子の方も髭剃のあとに必ず美乳をお塗けになるは即ち此の事實からして盛用せられてゐるのであります、朝夕洗面のあと、湯上りには缺かさず御用い遊ばせ……

美乳化粧品本舖 矢野芳香園 (1°8)

大日本優等清酒

品質耐久 衛生無害

製造元 攝津灘御影町 嘉納合名會社

發賣元 京城本町二丁目廿番地 前田合名會社 電話一三七番 振替京城二四五番

結核專門 古賀病院 九州線鷄知驛前 電話[illegible]

ボックス革製
トンビ形靴 一號 七圓五十錢
半編上靴 二號 九圓五十錢
半化粧靴 一號 八圓
變化靴 二號 九圓
ゴム靴 一號 十圓

御注文の節は足袋文數御記入の事 代金引換は必ず御送金先 定價表は申込次第進呈す

◎好評嘖々タル最モ信用アル靴 特別廉價提供

東京市小石川區原町六番地 タカヤマ製靴店 電話小石川三四九八番 振替東京二五一六八番

食前の一杯……

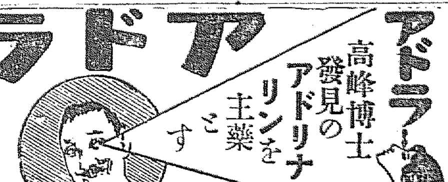
芳醇無比の美味 保健萬能の滋養 一杯は一杯より元氣健康を増す

特に如斯き人は飲用せられよ

適用
神經衰弱の人 營養不良の人 精力衰退の人
食慾不進の人 手足冷性の人 貧血目暈の人
ヒステリの人 不眠症の人 病後衰弱の人

美味 滋養 蜂印香竄葡萄酒

株式會社 近藤利兵衛商店 東京本町



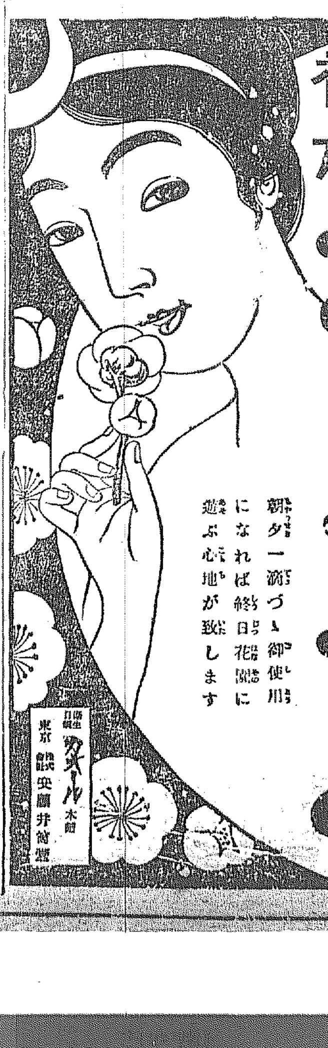
アドラ目藥

アドラー 高峰博士發見のアドリナリンを主藥とす

結膜炎 充血 眼瞼結膜炎 疲勞目 トラホーム 其他一切の眼病に効あり

定價廿錢 （全國藥店にあり）

東京室町 泰昌製藥株式會社 振替東京二七五七七



原料香水 オリヂナル

よい薫りの永く保つこれが本品の總稱であります

朝夕一滴づゝ御使用になれば終日花園に遊ぶ心地が致します

東京 オリヂナル本舗 安藤井筒堂

ヘルメス ウヰスキー

熟製せるその香味 知る人ぞ知る… これ世界の名酒！

特製丸瓶

小乘的回復
財界の現狀
[illegible]殖銀頭取談

財界昨今の狀勢を觀るに株式商品を先頭に漸次春光の漂ふを認めらるゝと同時に一方には貸出金利 預金々利の引下問題ありかく財界回復機運に向上離との間に於て銀行業者は金利低下に依る將來營業成績の自然從來の營業方針に多少の變更を加へる必要もあらう換言すれば此際各營業上の積極方針を執ることの必要な場合も出來るであらうが然し未だ大に手綱を緩して放資するこいふ譯には行くまい唯從來一般的に觀言すれば銀行業者は回收難を把握して確實なりと信ずる特種な關係先に對しても容易に放資をしない方針であったのを今後は特種な人に對しては稍安心して放資をするこ云ふ傾向を齎すであらう然しこれこても所謂小乘的の安心であって大乘的の安心を得るこ云ふ時期であるまい兎に角財界の氣の立ち直りは之を手近な所より小觀すれば來るべき回復遅に大觀すれば米財界の回復を待たなければならぬ

仁取悲觀説
空賣連捏造

最近仁川取引所株の悲觀説を流布して歩くものがある其の言ふ所は仁取の期米賣買が近く所商内になるから出來高は非常に減少になるやうに云ってゐるが夫川取引所は殆ご開店休業でも嗜く許されるらしいさか要すると仁に低下しやうさか他に取引所が同所の配當も三割位るだらうさか從って

れ等の手筋を見るに昨年の十二月仁取新課税計劃の漏れた時同所收入の殆ご全部を取引所税に持ち去らるゝ樣に悲觀した連中である彼等の多くは賣株も持たずに買込み同株は一時百二十圓に暴落したけれご兩三日で急反撥を來し遂に空賣連の目算はスッカリ外れて渡し株に窮し仁取株主を說き廻り一時の借り株をして當座を凌いだのである其の尻が尚ほ收まらず現に三月中を期限こした借り株の返濟は二百五十乃至三百二十に註せられ夫れだけの株は四月一日の名義書替停止前に返さねばならぬ然も相場は益高いから何程でも仁取株の値を落すために色々な悲觀説を流布して歩いてゐるらしい仁取は暦報の如く大豆の取引も四月から初めるし師商内をやらうが何にしやうが――今日に於て師商内に變更の議はなし――要するに總督府の十年度

九十餘萬圓
（課税）の徴收を確保するには出來高を一日平均二十二三萬石にせねば徴收不可能である、そこで當局こしては各地の定期類似延べ取引の取締りを嚴にする事こなってゐるが要するに同所の賣買が減って行っては總督府の當所に響くのである加ふるに同所は八十餘萬圓の積立てを有しその利子收入も大きい第一浮動株が極めて少ない又五六割の配當があれば利廻りより見るも時價の同所株は持ってゐて不利でない殊に取引所の增設云々は總督が不許可を聲明してゐるので直に說の當否は分る更に一般界の好勢こ

金利の低落
より見て又空賣連の借株買埋などの點から見ても前途商仲ありこ云ふの外はない（某消息通談）

綿布在荷調査
組合にて勵行せん

京仁綿布商組合にては從來組合員が市價維持に於て吾れ先に投賣を敢行し其結果在荷の堆積を見唯に需給の調節を破壞するのみならず一朝下落時に際しては逸早く手持品の投げ退きをなす等營業上不利益の點尠からず昨年來之が爲め苦しき經驗を嘗めたるに鑑み眞に需給關係の調節を計り各組合員間の必要品を相互に有無相通ずるの要を感じ之が第一著手こして從來組合にて行ひ居れる在荷調査を更に精確たらしめんこを期し居れるが尚將來相當の時期に於て現今鮮內各地に於ける米穀市場に於て行はれ居れる延取引の妙諦に據る取引を必要ありこなせるが如し

株式爆發す
十八日前場の大阪株式は前日後場よりの强調を續けて買氣爆發し鐘紡新舊三百圓臺に乘り大株百五十圓新百圓に近く商況欄の如く諸株相率ゐて高値を示現したるが一息後の出直りこて目下尚ほ好轉模樣なり

延取引出來高
各地合計
群山大邱釜山を中心こし全鮮十餘ヶ所の正米延取引に於ける定期類似の賣買高は一日十萬石乃至十五六萬石に達し殆ご仁取の出來高に拮抗し居れるが各地延べ取引の取締こならばその少なくも三分の二は仁取に移るべしこ云ふ

鮮米金澤脅威
內地主要米穀取引所中金澤市場は最安値を唱へ居りて去る十五日には二十二圓二十五錢十七日には二十二圓六十九錢の唱へにて仁川場この鞘は近々二三十錢に過ぎずる狀況なるが右は金澤の大半は鮮米の据物約一萬石の多きありこ之が渡米こして買方を脅威せるに因るこ

京城通關貿易
一月中の京城通關貿易は輸移出合計十八萬四千五百圓輸移入二百五十四萬八千圓にして輸出は牛皮煙草を主要品こし輸移入は生金巾晒金巾諸機械類等主要品なれり

大連銀暴落
倫敦銀塊十七日入電は三十四片で大戰以來の新安値を示したるを以て大連銀相場は金百圓對九十九圓こなり百圓を割りたり

米穀市場入會
大日本米穀市場（東京）は豫て鮮內各米穀市場に同會に入會方を勸誘し來れるが今日迄に既に入會決定せるもの左記各地市場にして其他の市場も漸次入會の運びこなるべしこ
京城、群山、江景、木浦、新泰仁、金堤、大邱、金泉、鳥致院

鮮銀行員採用
朝鮮銀行にては行員補充並に增員のため本年度帝大私大高商普通商業各學校生徒百二十人を採用する由なるが財界不況時こて一般に採用手控への折柄につき比較的優秀の者を採り得る如し

副委員長留任
京取仲買副委員長井口隨造氏は昨報の如く辭表を提出せしが市場關係方面の留任勸告あり諸種の事情上結局氏も辭意を思ひ止まりたりこ

銀塊引返す
倫敦銀塊は三十四片四分の三こ入れ四分の三方引返せり

信託贊成株申込
十七日締切りたる京城證券信託株式會社贊成株申込數は實業銀行五千四百十株商業銀行二千四百六十株にて右以外は京取並に同社發起人の持株こなり居れりこ

財界閑話
銀塊底入れ模樣こあり內地株は十七日後場から急騰した▲十八日の大阪株式は鐘紡三百十圓を中心こし他の株も皆高い▲鐘紡三百圓ぬきは買方の第一目標だつた今や第二目標の三百五十圓に接近しつゝあり▲こ云っても七割配當の同株は三百五十圓で年一割の利廻りにすぎぬ增資も望める▲その他の株も尚は築を外れて居ない兎に角今日までの株の値段が安すぎた▲現在を見るこ安値に比し餘程上つたやうだが相當の値頃に復歸しつゝあるにすぎぬ▲何しろ金がある何の彼のこ云つても金がダブついてゐる▲コイツ第一の强味である然も金利は續落こ來てゐる▲此與買方の總崩れこならぬ限は意外の相場を生むかも知れぬ▲京取も內地が振ふので中々强氣はうやうだ

株式（十八日）
現株市場出來値

銘柄		前場今週中	前場來週中	後場今週中	後場來週中
京取	寄	二六・八〇	二七・〇〇	…	二七・二〇
	引	八〇	六・九〇	…	七・〇〇
殖新	寄	一八・〇〇	一七・九〇	一八・四〇	一八・二〇
	引	…	八・〇〇	六〇	一〇
拓新	寄	一九・五〇	…	二〇・〇〇	二〇・〇〇
	引	…	…	…	…
東新	寄	二七・八〇	…	二七・八〇	二八・〇〇
	引	…	…	…	七・七〇
仁取	寄	一二六・五〇	…	一二六・五〇	…
	引	…	…	八〇	…
鮮銀	寄	一三四・〇〇	一三四・九〇	一三五・〇〇	一三六・〇〇
	引	…	四・二〇	…	…
同新	寄	四七・五〇	四七・五〇	四八・一〇	四七・五〇
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	五七・五〇	五七・〇〇	五七・五〇	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	一〇・〇〇	…	九・九〇	…
	引	九・九〇	…	一〇・〇〇	…
商銀	寄	四七・一〇	…	四七・五〇	…
	引	七・〇〇	…	…	…
同新	寄	三三・五〇	…	三三・七〇	…
	引	…	…	…	…
[illegible]	寄	三七・五〇	…	三八・〇〇	…
	引	八・〇〇	…	…	…
同新	寄	一〇・五〇	…	一〇・七〇	…
[illegible]	寄	三六・五〇	…	三六・五〇	…
東拓	寄	二三・五〇	…	二三・七〇	…
鮮土	寄	一〇・七〇	…	一〇・三〇	…
	引	…	…	五〇	…
朝紡	寄	一〇・五〇	…	一〇・五〇	…
滿毛	寄	…	…	…	…
京電	寄	四九・〇〇	…	四九・五〇	…
	引	…	…	八・九〇	…
同新	寄	三四・七〇	…	三四・七〇	…
電興	寄	八・六〇	…	八・七〇	…
東亞	寄	五九・五〇	…	五九・五〇	…
朝煙	寄	四一・五〇	…	四一・五〇	…
朝紙	寄	二八・〇〇	…	二七・九〇	…
朝郵	寄	三五・〇〇	…	三五・〇〇	…
殖鐵	寄	一〇・五〇	…	一〇・五〇	…
中鐵	寄	三七・九〇	…	三八・〇〇	…
滿鐵	寄	三〇・五〇	…	三〇・八〇	…
同新	寄	三二・〇〇	…	三二・五〇	…

乙ノ部

銘柄		前場今週中	前場來週中	後場今週中	後場來週中
安取	寄	二〇・九〇	二一・〇〇	二〇・八〇	二〇・八〇
	引	…	一・〇〇	…	九〇
大新	寄	九八・〇〇	九九・〇〇	九八・〇〇	九七・五〇
	引	九・〇〇	八・九〇	…	六・〇〇
新東	寄	一〇五・〇〇	一〇五・〇〇	…	…
	引	一〇五・〇〇	五・五〇	…	…
上取	寄	九六・〇〇	九六・〇〇	…	…
	引	…	五・五〇	…	…

東京現株

銘柄	十八日前場	十七日後場
鮮銀	一三七・〇〇	一三五・〇〇
同新	四八・〇〇	四六・〇〇
東拓	六〇・〇〇	六〇・〇〇
同新	一八・五〇	一七・五〇
滿鐵	一二二・〇〇	一二一・〇〇
同新	三四・二〇	三二・五〇
殖銀	五九・〇〇	五九・〇〇
同新	一九・〇〇	一九・〇〇
東株	一四六・五〇	一四二・〇〇
同新	一〇六・五〇	一〇二・〇〇
進取	四五・〇〇	四二・〇〇
滿毛	一七・〇〇	一六・五〇
朝紡	一九・〇〇	一九・三〇
日紡	一〇二・〇〇	九八・五〇

大阪株式

銘柄	十八日後場寄付	十七日後場大引
大株	一四八・〇〇	一四三・五〇
同新	九八・〇〇	九四・〇〇
郵船	四三・〇〇	四三・九〇
同新	五八・三〇	五七・九〇
商船	六七・〇〇	六七・二〇
同新	二三・〇〇	二二・九〇
鐘紡	三〇八・九〇	三〇〇・五〇
同新	二九七・九〇	二八七・〇〇
東紡	一三三・三〇	一三一・八〇
東株	九四・〇〇	九二・五〇
上取	九五・〇〇	九一・〇〇

銘柄	十八日前場大引	十八日後場寄付
大株	一四八・四〇	一四二・九〇
同新	九七・九〇	九五・九〇
郵船	……	四二・七〇
同新	……	五七・九〇
商船	……	六七・五〇
同新	……	……
鐘紡	三〇九・二〇	三〇四・九〇
同新	三〇〇・〇〇	二九五・〇〇
東紡	一三三・〇〇	一三〇・四〇
東株	……	九三・三〇
上取	九三・九〇	九二・九〇

大連株式

〇十七日	寄付	止め
連取先物	四二・一〇	四三・〇〇
滿鐵	一二八・〇〇	[illegible]
同新	二七・五〇	[illegible]

安東株式

〇十八日	寄付	大引
安取先物	二〇・八〇	二〇・三〇
	二〇・七〇	二〇・〇〇

前場一齊高
昨前場を通じて軟調を呈したる場面も引際大阪の立直り模樣に乙部の活躍こなり今朝も續いて大阪の寄高に刺戟され人氣一層引立ちて諸株買はれ卽 **京取** は昨後場引の氣先內地高の影響に續いて買はれ今週二十六圓八十錢こ寄付き九十錢まで熾れ八十錢こ引け來週二十七圓こ寄りあり六圓八十錢こ弛みて更に七圓三十錢こ跳れ再び六圓九十錢こ付け六十錢高を示し殖新六十錢高 **拓新** は前日に叩き過ぎの咎めを受け **一圓十錢方引返し** 鮮新二十錢高鮮銀五十錢 **商銀一圓** 高新株二十錢高 **漢銀一圓高** 東拓舊 **一圓五十錢高** 朝紡四十錢高朝紙六十錢高朝郵一圓高を示せり

後場も氣丈
後場は內地の一服を移して概ね氣丈を維持し京取二十七圓十錢新三十五錢方繼騰し拓新三十錢高高新來週二十八圓の高値を示し鮮銀一圓安新今週六十錢方引返し滿鐵新三五十錢高を示し其他一二十錢方の小高下を呈せり

乙部大商盛
最近の乙部は內地物の活躍に刺戟され大新關門の如き傾向々數報に拘はらず出來高は往々 **甲部を凌ぐ** の **盛況を** 呈し株の中心こして人氣最も多く今朝の如きは **櫻谷** 一手の買込みにて **中津留新田の四百枚** の大玉を仕込み其他筋の思惑も伴ひ漸次增加する模樣なるに從ひ內地定期の騰落に隨伴して益々殷盛を極めんこするものゝ如し

鐘紡關門突破
鐘紡は今朝大阪寄付三百八十九錢こ入れ更に引値九圓二十錢を示して遂に三百圓の大關門を當市場にても三百圓の商內ありたりこれが原因は綿糸に大した變りなく他に新事實の出現もあらず專ら人氣の關係に外ならず買人氣は那邊まで進展するか素より測り知れぬ鐘紡の七割配當が斯くも續けば之が折柄なればその見地よりすれば鐘紡の三百五十圓迄に買はるゝに至るやも計られず此は夢想こも云ひ難く其處迄行かぬ迄も三百二三十圓位は買現する强腰を要すべきか

大新關門注視
大新は昨今人氣の中心を爲し此梟棒立ちに百圓關門を上拔くや否やに就いて一般注目の焦點こなり居れるが今朝大阪定期の九十八圓に對して九十九圓二十錢こ先走り跡八圓五十錢こ引け尚先高見越の人氣は紙質的の買付を喚起し居れる模樣なるが若し百圓關門を突破せんか其伸力は一層加速度こなるべく尚關門突破こ否こは眼先の强弱觀に多大の關係を有するもの如し

新東白圓拔き
新東株は大新こ共に百圓關門に接し之れを突破するや否やが一部の玄人筋に非常なる興味を以て迎へられたる處なるが昨東京現物は百圓丁度に入れて遂に前途の形勢を樂觀さる乙部に於て百五圓五十錢迄買はれ一氣に八圓方の急騰を示せり

京取押目無し
京取は茲數日來出來高增加を樂觀されて押さば買はんの人氣潜在し居たるが此の人氣は大新新東其他內地物の急騰に刺戟されて初めて表面に擡頭し期待されたる四五十錢の押目も遂に示現することなく昨後場來高步調に轉じ今週六圓八十錢來週二十七圓に寄り三十錢の高値ありて六圓六十錢こ引け孰れも五六十錢の高値を示せり

前場ノ乙部
安取は前日の安値高を移して五七十錢方引返し今週二十九圓九十錢來週二十一圓こなり今週先四十錢高に寄付き跡 **七圓四十錢方** ▲ **大新** は入電に買人氣勃發こなりし昨今の形勢に乘じ此處迄も櫻谷の優勢買に跡九十九圓九十錢こ仕伸び **急騰** し來週九十九圓こ始まり一氣に九十九圓二十錢まで上げ▲ **新東** は一昨日來の新人氣に九十九圓こ付け來週五圓こ打止め **八圓方の奔騰** をなし **上取** は今週八圓四十錢こ伸し▲ **鐘紡** は三百圓を越えて引けり

後場ノ乙部
乙部は內地の反落に買氣頓に衰へ安取二十錢安▲大新今週九十八圓こ入り圓方崩れ來週九十八圓五十錢に寄付き五十錢の安値に止まり▲其他鐘紡株三十六圓寄り跡了り▲共に二十七圓三十錢方を出來せり

株界片々
井口君の副委員長辭任は吉良和成諸氏を初め周川崎周成治氏等の留任勸告により留任こ決したるなりしが▲今度は大氣への氣の一大難關は無事通過して東和も越後もの大も發展して▲今後の相場の所へ如何なる變動が來るか豫斷を許さぬ▲株界の有樣は石油法案も大騷ぎが演ぜられた時なご見るこ全く無理な投げ込みもあり▲鐘紡の四百圓大株の三百圓までは何の假面を脫ぐか期待される▲

主要株步ミ値段

大新（前場）	今週	物
	九〇・〇〇	
	九八・〇〇	
	九七・五〇	
	九七・〇〇	

	今週	來週物
大新（後場）	九九・〇〇	九八・〇〇

出來高 甲 四千百八十枚　乙 四千八十九枚
合計 甲 五萬四千二百二十四枚　乙 五萬四千二百六十枚

〇鮮銀券日報 十七日現在左の如し
發行高 九八、五二七、二五
正貨準備 四八、七九七、一三九
保證準備 一五、九五四、二〇六

〇日銀帳尻 十五日現在左の如し
發行高 一、〇七七、〇〇九
正貨準備 一、〇二〇、九五
貸出高 一一、一九〇

〇東京金利 十七日現在
コール 東京 大阪
無條件 七、〇〇 五、〇
翌日物 六、〇〇
六十日物 一、四〇
商業手形割引步合 二、四〇

米況（十八日）
仁川期米
前場伸惱む

前日阪地の止め高こ共に二十一圓四十錢こ職上げて打止め▲折柄引際阪地の氣配高こ正米の氣直り模樣に今朝は人氣を强めしが立會へば戻り賣りの對抗を見て伸び惱む▲第一節 大阪寄二十五圓四十七錢高に當先四十七錢高に上放に伸力乏しき依然たる戻賣り氣配なく▲第二節 當中出來ず先二十一圓四十五錢より▲第三節 當中出來ず先二十一圓四十錢▲第四節 當中出來ず先四十錢

戻賣旺盛
第五節 當中出來ず先三十九錢より

正米壓され
昨後場阪地の氣直り模樣こ買方の態度硬こ釜山方面の氣直り模樣に依然正米の不振なるは其の不振が內地注文の杜絕こ相俟つて在庫は著しく增加し一般に荷動きの停滯せる狀況にて期米の上伸を制限しつゝあり
潘筋憤慨
約小壽萬石買煽

後場不味
第一節 大阪前止め五圓四十錢當中出來ず先三十四錢ごなりしも當中出來ず先三十九錢こ一丁高に寄付き▲第二節 當中出來ず先三十五錢▲第三節 當中出來ず先三十四錢こ引く

始め二錢こ押し四錢こ戻して引公定三十三錢▲第四節 當中出來ず先三十二錢寄▲第五節 當中出來ず先三十三錢より五錢こ締りて引

賣買差殘引

〇十八日前場		
寄付	二一・三〇	
止値	二一・四〇	
安値	二一・三八	
一節	二一・四〇	
二節	二一・四〇	
三節	二一・四三	
四節	二一・四五	
五節	二一・三九	
六節	[illegible]	

銀 入 段 値　當限 中限 先限
現在 取組高 四萬二千四百石
出來高 九萬二千四百石

期米雜觀
阪地も之れて底不直りになるさせば議會解散氣構へなごトンデもない事を動機に買崩しを企だて安い處を强氣一派に掴はれた丈け軟派に歩のない事が窺れるこ共に相場共物にも夫れ丈自發力が大きくなつて居る譯さすれば其の羽音に支配されて居る當市場こしても結局高からざるを得ない道理だが▲茲に一つ買方の注意せねばならぬ問題は內地この現物取引で依然不賣れな譲けて居る許りか益々不振の狀態に陷入ろうこ云ふ傾きがある▲之れは全く內地豐作の結果で時に變質期を向に廻して多額の供給潤澤の祟りこ見るの外ないこ同なをなして居る沿線の各商人が金利倉敷の惱むのも厭はず僅追維持し得るかドチが出廻りのない各集散市場の正米の人氣が引立たぬのも其の懸念があるのさ▲今一つは何處こなし內鮮を通じて賣彈の潤澤氣分が漲つて居るからだこ云へば迂闊に調子に乘つて飛付かれもせないばかりか動くするさう云ふ手口の逃け繁ぎ物が入込んで掴んだ處は覆ぐラけこ云ふ

京城正米市場
人氣依然こして軟弱なるも安値買ひ躊こ定期の氣丈に持合ひを呈し地相上玄十九圓四十錢中十八圓五十錢相改良種五錢川頭在來種五錢見當の唱へなるが白米移出口は前日大阪沖著二十五圓を報じたる儘音沙汰なしの始末なれば精米所は一齊見送り狀態にあり殊に白米の沖著二十五圓に對する引合ひ値は十九圓以下の原料ならされば採算合はざれば茲必需小口の外全然手を染め難き模樣なり

精白弱持合
精白は內地注文の杜絕こ原料の軟調に相變らず不味の商狀ながら旣に採算點に近かき值頃なれば無碍に下押しも許さず市中卸値は最低二十三圓七八十錢最高四圓三十錢處を持合ひ居れり

仁川正米
移出商談不振の際にて定期の反撥も利目薄く釜山群山安に買氣を腐らし三等合格二十圓八九十錢地摺玄米十九圓五十錢糙六錢見當を唱へ居れるも商內皆無の姿なり

釜山正米
昨後場止め內地期米高を報じ今朝市場最初三四十錢高なりしも結局賣物多き二十錢高の譲良廿一九錢三等仲力二十一圓四十錢所にて四千百叺ばかりの商談出來したり大豆出來ず（十八日）

群山正米
二月末限二十一圓八十八錢三月中限二十一圓〇六錢同末限一圓十五錢現物二十一圓丁度にて依然持合の氣配なり（十八日）

京城延取引
玄米
連日の不商內こ相場の落付に各自賣買の持玉を仕舞ひ急ぎの掛合ひ往々見送り休場の今日此の頃當の如き出合ひの對手を求めんとする處合は昨後場締切り後二月末限二十一圓七十四錢同三月末限二十一圓三十錢の相場こ一圓にて三百石の手仕舞ひあり今朝も此梟更に手仕舞讀出の模樣は何分新規賣買見送りの際なれば市場も漸次減少をたごりて新規の寂寞なるもの如し

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
仲買店
電話長一番七、二六二五五

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸通三丁目
那須仲買店
電話長三一、七六三
電略（〇一）又八二一

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
㊣仲買店
電話二八二長二八三番

大豆
過般來賣物を急ぎつゝありし鹿兒島方面も漸く滿腹姿に氣安を感じ茲殆ご商談杜絕の狀態なり釜山市場の如き非常な安模樣にて或筋への電話によれば昨日は滿物十圓七十錢で投げられたる向ありしさかにて買氣全く沮喪せるもの、如く賣物こして三四十錢川著十一圓三十錢南川物乘りの十圓川物十圓八九十錢を唱へ居れるが附値は渾せざる模樣なり兎に角形勢惡化の際こて眼先何れも傍觀的見送りの方針なるが如し

內地正米强調
本日の內地正米は下關持合ひ移りなし
東京は四十錢方
引締り大阪强氣持合
ひを報じて幾分見直し模樣ぞなれり

沿線各地軟弱
滿線各地の正米氣配軟弱にして天安三等合格 京城着の二十圓六十錢見當を報せり 本日
鳥山白米二五二叺 ▲同玄米二二叺 ▲金村粗二七一叺

南大門延穀
驛發緊穀物
二月一日より十五日に至る南大門龍山兩驛の發著穀物左の如し
南大門驛發送 玄米二九▲白米九六▲粟一▲胡麻九▲米糠六〇叺
同到著 玄米七六九▲大豆四三▲小豆四一▲大麥四三▲粟三▲胡麻二
雜穀四八噸▲滿州より到著▲粟二七▲
龍山驛發送 玄米三三▲白米六二

東京期米

〇十八日前場	先限	後場先限
寄付	二五・六六	二五・五七
二節	二五・五九	二五・五七
三節	二五・四〇	二五・五四
四節	二五・四六	…
止め	…	…
當限止め	二十六圓八十一錢	
中限止め	二十五圓四十六錢	

大阪期米

〇十八日前場	前場	後場
當寄	二五・七〇	二五・七〇
止め	二五・七一	二五・六四
中寄	二五・五八	二五・五七
止め	二五・六四	二五・五八
先寄	二五・四七	二五・三四
二節	二五・四七	二五・三三
三節	二五・五〇	二五・三三
四節	二五・四九	二五・三四
五節	二五・四二	二五・二六
六節	二五・四一	…
七節	二五・四〇	…
八節	二五・四〇	…
九節	二五・四〇	…
止め	二五・四一	二五・三三

下關期米

〇十八日前場	寄付	止め	後場寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	……	二五・五五	……	……
先限	二四・八〇	二四・七〇	……	……

各地期米

〇十七日後場止め			
東京	二五・二五	大阪	二五・三三
兵庫	二五・六〇	下關	二四・二八
桑名	二三・五二	名古屋	二四・二八
熊本	二五・一〇	金澤	二三・六九

大阪三品
反撥を告げたるが來櫃は更に四十錢方低落せり　四分の三方
昨新安値を報せし倫敦銀塊相場も本日は三十四片四分の三こ

〇十八日前場寄付		前場大引
二月限	二五三・八〇	二五〇・一〇
三月限	二五四・九〇	二四九・八〇
四月限	二五六・一〇	二五四・三〇
五月限	二五五・〇〇	二五四・〇〇
六月限	二五四・三〇	二五五・三〇
七月限	二五六・一〇	二五五・九〇

〇十八日後場寄付		後場大引
二月限	二五四・一〇	……
三月限	二一〇・一〇	……
四月限	二五三・〇〇	……
五月限	二五一・〇〇	……
六月限	二五一・〇〇	……
七月限	二五一・〇〇	……

廣告

演藝案內

黃金館 黃金町 二六三七
二月十七日より公開 第五週年記念特別大興行 村井長庵 全五卷
△ 劇 お待ち兼ねの映畫ウィリアム・フォックス社特作 「ヴィヌ三十四」 全十五篇 出場人馬五千餘
大冒險大活劇 曲馬團の秘密 第一、二篇四卷上場
登場冒險俳優十數名 米國曲馬團にて最も有名なるもの百萬長者の家に生れた女が自ら進んで冒險なる曲馬團に入る

大正館 櫻井町 電話八七三
二月十八日より優秀映畫大提供 新派悲劇 情が仇 全五卷
△ 大悲劇 …の要求により…
新派 白鳥の歌 全七卷
新派 呪の家 第九、十篇

喜樂館 本町一丁目 電話五九七番
二月十八日より提供封切映畫 新派 捨られた兄妹 全五卷
日活 ルスの冒險
大活劇 拳骨漫遊 第七卷
劇 塚原卜傳 前篇

大寒氣にも拘らず 滿員立錐の餘地も無き大盛況 曲馬團の秘密
滿員御禮
黃金館 營業部 南鄕

當十八日より大阪歌舞伎 一條大藏卿 前 中新作 幡州皿屋敷 切 御所櫻三段目
電話本町七八五 本町五丁目電車終點 浪花座

賣出締切廣告
京城株式現物取引市場仲買人組合
豫テ當組合ニ於テ京城證券信託株式會社株式賣出中ノ處申込ニ對シ豫定ノ通リ締切候條此段廣告候也
大正十年二月十八日

仁川米豆取引所仲買人
株式會社 ㊤ 高田仲買店
內地實收額と四限高低表

年	實收額	高値	安値
二年	五〇、二五五、七石	一六、〇	一四、三
三年	五七、〇〇六、一石	一四、五	一一、八
四年	五五、九二四、一石	一四、五	一一、八
五年	五八、四四二、〇石	一二、〇	一〇、三
六年	五四、五六八、七石	一三、三	一三、六
七年	五四、六九九、二石	二、五	一、二〇
八年	六〇、八一八、石	三六、九	二〇、九
九年	六三、二九〇、六石	五〇、一五	三六、二

仁川海岸町二丁目 高田通信部 電略 ㊤（タツ）振替京城二八〇番 電話長 一一番

產婆 堀千歲 看護婦會 京城西小門町四八 取次電話一二七番

三ツ星糊

洗滌劑
朝鮮モ日進月歩ノ勢デ我足ノ發展ヲシテヰル今日ハ多クナリマシタ以上ハ衛生ノ思想ガ普及サレ從テ內地製品ヲ使用スル人モ多クナリマシタガ本劑ハ主トシテ家庭衛生上最モ必要ナ品デ…

特約販賣店至急募集ス
朝鮮京城南米倉町 製造元 發賣元 三ツ星商會 電話一七三四番

胃腸強壯劑 英國製新劑
フタイコラックス 原劑果物野菜
京城南大門通三丁目 青木堂支店

TAKA-DIASTASE
胃腸疾患と
タカヂアスターゼ
高峰博士發見 の本劑は胃腸疾患に必要缺くべからざる新藥として多數の臨床醫家に依り賞用せられ內外醫家の實驗報告書あり無代贈呈す。
本社 東京日本橋區室町三丁目
出張所 大阪淡路町・臺北府後街
三共株式會社

汽車

京釜線 …… 湖南線 …… 京義線 …… 馬山線 …… 京元線 ……

大正九年十一月一日改正

曙（あけぼの）

徳田秋聲
(挿畫) 近藤紫雲

第七十一回

父の怒 (4)

『眞實でございますね。今もお母さまから其お話を伺つて、私も實は驚きましたの』と、絢子は術なげなこなしで『私には、其理由がさつぱり解りませんわ』

『理由も何もあつたものぢやない。やつぱり金が惜しいのだ。金が惜しくなると、あの男の頭腦には、廉恥心も、自尊心も、友情も恩義も、何も彼も失くなつて了うのだ。俺はあの男が憎いよりも、癪でならないのだよ』

『眞實でございますね』

『如何したと云ふのでせうねえ』

絢子と母親が交々言つた。

『事によると、あの男は死期が近づいてゐるのかも知れないよ』

『ほゝ』と、絢子は笑つて『ところがお父さま、なかなかそんな樣子は些とも見ませんわ』

『ほんとですわ、若い奥さんなんかお持ちになる元氣ですもの』田鶴子も思はず聲を出して笑つた。

それで暫らく會話が杜切れた。

貞子は詰らなさうに祖母の傍に座つてゐたが、祖父の枕頭にあつたお菓子を貰ふと、それを持つて女中たちの方へ走つて行つた。

『俺もしかし、そんな人間を相手にして、口を利くのも大人氣ないでな、今度は一つ何を措いても、此貸借は償却しようと思つてる』と、敏之は心持疲れた上半身を脇息に凭れながら、不快氣な表情で『で、同時に、島とはこれきり絶縁しようと思ふから、お前も其決心をして貰はにやならん』

『私が、あのう島から暇を取るのでございますか』

『先方の出方が出方だからね、遺憾ながら然うするより外なからうと思ふが、お前の意見は奈何かの』と、絢子は暗い

『私？』眼色をして『今のところ、私はそこまではまだ考へてはをりませんの』

『お前が然う考へんでも、あア云ふ卑劣な人間の嫁としては、お前をあすこの家におくことは、俺の良心が許さんのだ』と、敏之は動かせない色を面に現はして、父親らしい威嚴をもつて然う言つた。傍にゐる妻の田鶴子も暗い表情をして、其の成行を氣遣ふやうに默つて首を垂れて聞いてゐた。絢子がどんな返事をするかと思ふらしかつたが、其眼前には直ぐ可愛い貞子のなさけない姿が浮かんで、彼女は祖母らしい憐憫の情に惱むやうに見えた。

絢子は暫く沈思してゐたが『お父さまが然う仰有れば、それは爲方がございませんわ。それに島の家風と、家の風は初めから違つてゐるのですから、私だつて是非あすこにと、望んで行つた譯でもございませんもの。唯だ島から縁談のお話があつた時、色々あの經濟上の關係があるからといふとでね、私も行くのが嫌でたまらないといふ程でもなかつたものですから……』

それだけ言ふと、何だか父に不足をでも言つたやうな氣がして、絢子は急に口を噤んで了つたが、更に『然う云ふ譯ですから、私は孰らでも可いやうなものなんですけれどもね、金錢上の問題と違つて、さう輕卒に決める譯にも行かないでせうと存じますの』

『うむ、それは俺にもよく分つてゐる』と、父親は頷いて『ではまあ、今急に贊成は出來かねると云ふんだな』

『まあ、然うなんでございますの。それに、貞子も居りますから……』

『しかしな、俺は今後島とは、途中で逢つても、口は利かんつもりだ。多分島もこれを言ひ出すからには、二度と再び俺と顔を合はさん氣だらうと思ふ』

『それあ然うかも知れませんけれど、お金の問題さへ解決すれば、島の方は別に何とも思つてゐやしないだらうと思ひますわ。此の問題には、最初からそんな感情が加はつてゐるんぢやございませんもの。やつぱりお父さんの仰有る通り、唯たお金が惜しいと云ふだけなんでせう。私然う思ひますわ』

『しかし、お前は不愉快に思はんか』敏之の眼にきらりと光つた。

新刊紹介

見なれざる人（中川一政氏著） 著者が大正三年から同九年までの會心の作四十餘篇を纏めた詩集である、そして自作の油繪な挿繪として錦上更に花を添ふるの感あらしめてゐる（一圓五十錢東京牛込區神樂町叢文閣）

▲**天氣豫知法と晴天農法**（木次盛一郎氏編） 本書は著者が三十年間實驗した結果を發表したものである何とか簡短な方法で天氣を豫知することは出來まいかと望む人々は本書の熟讀を奬める（二十五錢東京京橋區南傳馬町有隣堂書店）

▲**娯樂世界**（有情無情美人の犯罪號） 特に頁數を增し美人寫眞版を多くし讀物にも面白いものが多い殊に烈婦、毒婦、妖婦の肥傳を以てし講談小說雜錄共に本誌ならでは見られぬ特色を示してゐる（七十錢東京日本橋區檜物町共社）

▲**性**（二月） 變態性慾に現れたる狂僚の心理及其の危害豫防と題する澤田順次郎氏の學說、公娼全廢の可否に對する諸名士の解答其他讀むべく味ふべき記事に充つ（五十錢東京神田中猿樂町天下堂書房）

後ちらん

▲憂國の士よ君の眉は……傾聴の價値なきも……如何に……現在……藥劑官が十中八九迄は……常識無能者なり……夢により以上の者ありこれ等迄す……べしさの首は矛盾し……以上の實力あらんには可然擁護に至ら得べき歟、ずや其他の言で投歟の價値なし君大いに學び理解を得るに至つて發言するも可（一國民）▲歌らしい歌は何時作れる樣になるだらうかと毎日自己の拙い歌を情無に眺めてゐる者です兩方でも掛ひませんが和歌の交換通信して指導下さる方はありませんか恥かし乍ら掛い歌て御谷へ參します（往十里 野田北影）▲軍司令部へお參詣します陸軍の委託學生又は生徒志願者の體格檢査は陸軍士官學校のそれと同一で有りますが若し近眼の中程度は採用せらるゝとせば其標準は何度位ですか委託生徒の種類を詳細にお知らせ下さい（在龍山一中學生）▲小生は十一日の晝過ぎ大和町の浪花湯に入浴中湯つぼの中で何處の專門學校の生徒かは知らぬが二人大きなざら聲でドドイツを唄つてゐるのを見ました斯の如き不作法はつゝしまれんことを切望します（横目生）▲京城に於ける活動寫眞の入場料階下三十錢は高過ぎます近頃の様に新派物流行の場合回數券でも發行されては如何……活動館時代のそれの如き映畫は今後何時頃接する事が出來ませうか（愛活生）

日報詞苑

＝投稿歡迎＝

△和歌　題自由
△俳句　同
△川柳　題不定期發表
△俳歌　題『桃』
△俳諧　各題共五首…五句以內
△締切　每土曜日
△用紙　葉書に限る
△宛名　京城日報社日報詞苑

和歌　尾上柴舟選

○　京城　平松 松平

あかつきの光の中に殘る灯の色は寂しもしみらに見れば

○　京城　松木 輝香

朝空の澄みのはるけさをち方の鐘ふと遠くひゞき來れり

初い待つこれの丘の淺朝空の澄み青きま、霧晴れ行けり

○　仁川　西田 秋芳子

山峡を薪を積みていで來る牛追の群に陽のさしにけり

雨晴れの山の小村は靜やかに耕す土は湯氣立てゝ居り

○　鎭海　緑 櫻

家づとに熟れたる蜜柑雨晴れの午後の日ざしに輝けるかも

兒の墓近き枯木に夕かけて獨の鳴けば冬は悲しも

○　仁川　靄 仙子

薄絹に包まれ霧の中を行く心こそすれ人を戀ふれば

川柳　井上劍花坊選

○二次會　北海道　落名洒落

當直の辛さ二次會から電話

下げて來た折を敵娼抛し食ひ

二次會で本當に醉ふ幹部連

○　仁川　幻 三位

二次會へ電話をかける三次會

厄拂ひしたと幹事氣飲み直し

○　永登浦　富川鶯園子

二次會へ來てお特の髮がよれ

紋付で來ておでんやの面白さ

○　釜山　藤堂思案坊

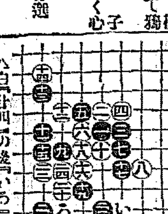
二次會は口丈醉はぬ顔が寄り

二次會は女拔娘をこつて居ず

二次會へ男帶間の格で來る

聯珠競技（第五十七回）

後手勝　寺澤 正樂　吉野 徑巳



△白『廿四』の後『いろ』の勝
○七藏內田更石評　黑『十九』は好珠である以下打揚げ綻麗なり

模造品續出す御注意

オキシパサー

本器は科學界の泰斗マイケルファラデー氏の發見唱道に係りダイヤマグネチズムの原理に基く大氣中の酸素を利用に依る治療器にして使用後直ド……

脈搏の整調強質を感じ疾病の根元を絕滅せしむる治力有る藥すべき理に特法の中に……多年の病者用に効驗なり治病に難む……

効力永久にして器械代以外藥品等の費用を要せず使用簡便にして何等の危險なし婦人子供も容易に使用することを得。脚氣リウマチス神經痛胃腸病心臟病糖尿病神經病肋膜炎生殖器病肺炎等諸病婦人病性病等に効力あり實驗の說明は大に答…… 次第無料贈呈す

定價金參拾九圓

流行性感冒の豫防と治療に
効力絶妙各病院聯隊より注文殺到

東京麴町區有樂町一ノ三
大日本オキシパサー商會
電話丸ノ內六九三・振替東京二三八二一番

オキシパサー總代理店　龍山驛前　居森松次郎　電話九〇五番
取扱店　京城府黃金町一ノ六〇　松本商店　電話三〇六二番
京城日報社代理部

博多取引所仲買人
㊀首藤定商店
電話長二二二一番 二四二八番

天下の銘酒

發賣元
首藤京城支店　電話一七一番
首藤釜山支店　電話四三番
首藤博多支店　電話八八番

BIOFERMIN

整腸消化劑
ビオフェルミン
本劑は本邦嚆矢の糖化菌含有乳酸菌製劑なり

本劑の効果は學理的に又實驗的に極めて多數の醫家に依つて確證せられ、現今乳酸菌製劑中聲價第一位に在り、殊に本劑獨特の糖化菌は獨り乳酸菌の腸內制腐作用を助長するのみならず、本邦人の如き澱粉消化不良に因する腸疾患多きを占むるものに對し特に其効力優越す。

【適治効用】腸機能の增進、消化作用の補助、腸諸疾患、下痢、便秘、慢性胃腸炎、糖尿病等。

【容器】三十瓦入　百五十瓦入　十錠入　錠劑五十錠入　百五……

（全國知名藥店に販賣す）

(111)

製造元　神戸市二宮町二ノ一　株式會社神戸衛生實驗所

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店